第２号議案

2023 年度

事 業 報 告（案）

第　63　号

一般社団法人　九州経済連合会

目 次

はじめに・・ **2**

Ⅰ 主な活動・・ **3**
【戦略１】地域共創 with コロナ
① コロナ対応
【戦略２】ありたい姿実現に向けたチャレンジ
② リーディング産業
③ イノベーション・DX
④ カーボンニュートラル
⑤ 地域の「稼ぐ力」を高める
⑥ 人の流れをつくる
⑦ 多様な人材が能力を発揮できる
⑧ 安心して暮らし続けられる
【戦略３】みらいへの投資（基盤整備）
⑨ データ駆動型社会
⑩ インフラネットワーク
⑪ 海外展開プラットフォーム
⑫ 構造的賃上げ

＜2023 年度 主な事業の KPI＞

Ⅱ 総会・役員会等・・**12**
総会、理事会、役員会等
会員懇談会等

Ⅲ 委員会活動・・**14**
資源エネルギー・環境委員会
産業振興・デジタル推進委員会
地域共創委員会
交通委員会
関門連携委員会
地域委員会

Ⅳ 国内外の団体等との活動・経済交流等・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・**20**
九州地域戦略会議
経済団体等との懇談
海外との経済交流

Ⅴ 関連団体活動・・**24**
西日本経済協議会
九州航空宇宙開発推進協議会
知的財産権研究会
九州 IR 推進協議会
九州国際医療機構
九州の食輸出協議会
東九州軸推進機構
下関北九州道路建設促進協議会
九州経済国際化推進機構
福岡地域戦略推進協議会
九州大学学術研究都市推進協議会
九州エネルギー問題懇話会
九州・沖縄地方産業競争力協議会
九州・沖縄文化力推進会議
九州ＤＸ推進コンソーシアム

Ⅵ 事務局の取組 ・・**29**

Ⅶ 本会要望・意見等 ・・**30**

はじめに

本会では、2021 年 4 月の創立 60 周年を機に公表した、『九州将来ビジョン 2030』（共生・共感・共創アイランド九州 ～成長と心の豊かさをともに）に基づき、2023 年度は中期計画（2021～23 年度）の最終年として、【３つの戦略】を活動方針の柱として事業活動に取り組んだ。

【戦略 1】地域共創 with コロナ

2023 年 5 月の新型コロナウイルス感染症の 5 類移行により所期の目的を達成。九州経済の V 字回復に向け、戦略 2 および戦略 3 へ軸足を移行した。

【戦略 2】ありたい姿実現に向けたチャレンジ

九州における旺盛な半導体関連投資や、DX・GX を推進するための取組が進められていることを踏まえ、本会活動においても、リーディング産業の育成や、イノベーションの活発化、地域創生に重点を置いた取組を加速した。

具体的には、“リーディング産業”事業として、半導体産業基盤の強化に向けたオール九州での戦略展開のために、産官学金での協議開始を九州地域戦略会議において決定し（2023.10 月）、ビジョンや課題の整理を行った。また、“イノベーション・DX”事業として、大学シーズへのギャップ資金拠出（6,300 万円）、“地域の「稼ぐ力」を高める”事業として、海外 5 ヵ国・地域での九州フェア開催を行った。そして、“人の流れをつくる”事業として、ツール・ド・九州の 2023 年第 1 回大会を開催した（2023.10 月）。また、“多様な人材が能力を発揮できる”事業として、夏季セミナーにおいてジェンダー主流化を議論し（2023.8 月）、“安心して暮らし続けられる”事業として、九州防災ＤＸタスクフォースを設立するなど、様々な取組を推進した。

【戦略 3】みらいへの投資（基盤整備）

基盤整備については、“データ駆動型社会“事業として、官民による「九州広域データ連携プラットフォーム検討会」を発足し（2023.8 月）、“インフラネットワーク“事業として、九州地域戦略会議において九州 MaaS の協議会設立等の計画が承認された（2023.10 月）。また、“海外展開プラットフォーム“事業として、ベトナム経済交流ミッションの受入（2023.10 月）、タイヘルスケアミッション（2024.3 月）の受入を行った。

原材料・エネルギー価格高騰、円安、物価上昇や、人手不足の深刻化など、厳しい経済環境が続いている一方で、半導体関連の設備投資や賃上げなど明るい動きがある。九州から改革・イノベーションをいかに起こすか、会員の皆様と知恵を絞りながら、引き続き「九州から日本を動かす」モデルとなる先導的な取組を進めていきたい。

Ⅰ 主な活動

【戦略１】地域共創 with コロナ

① コロナ対応

2023 年 5 月の新型コロナウイルス感染症の 5 類移行により所期の目的を達成。
九州経済の V 字回復に向け、戦略 2 および戦略 3 へ軸足を移行。

【戦略２】ありたい姿実現に向けたチャレンジ

② リーディング産業



2023.10 月 九州地域戦略会議

・半導体産業基盤の強化に向けたオール九州での戦略展開

- 九州地域戦略会議において、産官学金での協議開始を決定（2023.10月）
- 産官学金各分科会にてビジョンを検討、課題を整理（2024.1～3月）
- 九経連会員と連携した「九州半導体人材育成等コンソーシアム（事務局：九州経済産業局）」の活動を支援

・航空宇宙産業の市場創出・拡大

- 九州航空宇宙開発推進協議会（産学官13名の委員で構成） 総会にて、 第3次アクションプランを展開した事業計画を承認・始動（2023.7月）

【トピックス①】 国内投資拡大のための官民連携フォーラム

・2023 年 4 月、首相官邸にて、標記フォーラムが開催された。
・会合には、会合には、岸田文雄首相、西村康稔経済産業相ら関係閣僚のほか、経団連や各地の経済団体トップが参加した。
・本会からは倉富純男会長が出席し、「シリコンアイランド九州の復活の動きを報告し、工業用水や交通ネットワークの早期整備、国際的な教育・子育て環境整備などに対する国の支援」を求めた。



2023. 4 月 国内投資拡大のための官民連携フォーラム

③ イノベーション・DX



2024.2 月 九州・大学発ベンチャー振興会議

・切れ目のないスタートアップ支援体制の構築

- 13大学27シーズにギャップ資金6,300万円を提供
  （九州・大学発ベンチャー振興会議）
  （2024.2月）

・九州が一体となった DX の実践

- 地域企業のDX実践として、25社の課題発掘から戦略策定までの伴走支援を実施　（2023.4～2024.3月）
- ICT人材育成として、7大学20名の学生と11社をマッチングしインターンシップを実施　（2023.7～12月）

【トピックス②】 先導的 ICT 人材育成事業「実践インターンシップ」

・九州におけるICT関連の研究開発の活性化や、優秀なICT人材の輩出を目的として、2007年度より「先導的ICT人材育成事業」に取り組んでいる。
・本事業では、「実践力のあるICT人材」、「産業界や社会を改革するリーダーとなる人材」の育成を目指しており、具体的な取組として、「実践重視のインターンシップ」を進めている。
・17年目の取組となる今年度は、企業11社の協力のもと、北九州市立大学、九州大学、九州産業大学、九州工業大学、福岡大学、福岡工業大学から計20名の大学院生・学部生が参加した。



④ カーボンニュートラル



2024.2 月 ESG 投融資推進会議

・地域企業の脱炭素経営の推進

- 「九州・沖縄・山口ESG投融資推進会議」において、投融資実績に基づいた方向性を検討　（2024.2月）

・官民連携による地域脱炭素の推進

- 地域脱炭素の実現に向けた地方公共団体と企業のマッチングイベントを共催（熊本、沖縄）　（2023.11月）

【トピックス③】 地域脱炭素の実現に向けた地方公共団体×企業とのマッチングイベント

九州の豊かな地域資源を最大限活用し、脱炭素・自然共生・循環型社会の実現を目指す「地域循環共生圏」の構築に向けた相互の取組を補完し、地域及び持続可能な地方創生への対応力を一層強化するため、昨年に引き続き、地域脱炭素の実現に向けた九州・沖縄の地方公共団体と企業とのマッチングイベントを熊本と沖縄で開催。

＜参加者＞

熊本会場： 自治体 １１団体、企業等 ３２社 （昨年比＋１０２名）



⑤ 地域の「稼ぐ力」を高める



2023.11 月 九州フェア（台湾）



2024.3 月　中山間地域スマート農業導入モデル策定

・魅力ある九州の「農林水産業活性化共創モデル」づくりへのチャレンジ

- 海外での九州フェアを開催
  （イオン マレーシア・カンボジア、台湾 大潤發、
  香港 デイリーファーム、米国 PPIH 等）
- 九州各県と連携し、企業の農業参入セミナーを経団連と共催（経団連会館、参加者134名）　（2023.10月）
- 中山間地域のスマート農業導入モデルを策定
  (鹿児島県にて実施。労働時間削減効果など生産者メリットを見える化)
- 農業体験者の拡大（援農アプリの企業としての活用、２社19名のボランティア派遣を実施）
  （2023.7月～）
- モクビル研究会を開催、サプライチェーンと業種横断のネットワーク構築を推進（2023.5・10・11月、2024.3月）

・「住んでよし、訪れてよし、働いてよし」の九州を実現する観光 SDGs 推進

- 第三期九州観光戦略を策定し、九州地域戦略会議にて承認
  （2023.5月）
- 同戦略の第一次アクションプランを策定　（2023.10月）

【トピックス④】 食料の安全保障　～フードアイランド九州の更なる推進に向けた取組強化

第44回九州地域戦略会議より
（2023年10月）

KYUSHU
【九州地域の強みを生かした安全保障確立宣言】

① 九州食料安定供給に直結する生産基盤の強化
（多様な担い手の育成・確保、農地集積 荒廃農地の活用促進、6次化、スマート化、適正な価格転嫁、園芸農業の推進）

② 新たな市場創出・輸出拡大による稼ぐ力の強化
（官民一体の海外プロモーション）

③ 食育や地産地消の推進と国産農林水産物の消費拡大
（産地応援、地場産品の給食・社食等への活用）

九経連 第2期中期計画より（2024－26）

域外企業	九州農業への参入促進 ・経団連・各県と連携しての九州への誘致
九州企業	地域農業との連携モデルづくり ・人的支援～援農アプリ、企業研修へ農業導入 ・農作業受託や農業参入へ支援の仕組み検討
中山間地	スマート化による営農支援 ・スマート農業活用モデル構築と、九州各県への展開
機能強化	九州の食の輸出推進チーム ・輸出支援7団体の連携、役割分担再編成
九州フェア	九州の食輸出協議会 ・地域商社プラットフォームを受け皿 台湾・香港・米国向け販路拡大支援
官民一体	九州地方知事会（輸出分科会） ・官民共同プロモーション 各県主催フェアとの協働
林業活性化	木造・木質化ビルの普及促進 ・木造公共施設実例の共有・可能性検討 各県と連携した地元材による供給情報の集約・発信
地産地消	各県主催「食育・地産地消の日」 ・学校給食、県庁での出張販売 PRイベント等



九州の食の輸出推進チーム
農研機構 JETRO 九州経済連合会 九州経済産業局



⑥ 人の流れをつくる



2023.10 月 ツール・ド・九州 2023

・「ツール・ド・九州 2023」の開催

- 第１回大会（福岡・熊本・大分）を実施
  観客数88千人、経済波及効果26.1億円
  （2023.10月）

- 大会をフックとした地域貢献事業
  【高校生向け探究学習プログラム「locus」】を実施
  （2023.5～2024.1月）

・九州・長崎 IR の早期開業へ向けた取組への協力

- ＩＲ審査委員会から「不認定」の発表
  （2023.12月）

・地域を支える担い手と関係人口拡大に資する活動

- うきは）地方創生事業提案　肝付）宇宙まちづくり課連携
  指宿）インバウンド商品組成
  （2023.5～2024.2月）

- 食品ロスの削減、耕作放棄地の活用、周遊の促進に向けた提案を実施（うきは市）　（2023.9月）

【トピックス⑤】「ツール・ド・九州 2023」を通じた地域貢献や SDGs への取組

・次世代を担う若者の地域理解

探究学習プログラム「locus」:開催県の高校生 15 校 623 名参加
自転車の出前セミナー:訪問小中学校 11 校 1,207 名参加

・クリーンエネルギー活用による環境負荷低減

水素自動車８台、EV 車４台を大会競技車両として使用

・豊かな自然が育む水資源の保護・発信

南阿蘇の 420ha に広がる「天然水の森」由来のミネラルウォーターを大会公式飲料として採用

・デジタル技術を用いた防災の実証実験

デジタルプラットフォームを活用した地域の防災通報システムの実証



⑦ 多様な人材が能力を発揮できる



2023.8 月 夏季セミナー

・ジェンダー不平等を乗り越えるための官民一体の取組

- 「ジェンダー主流化」機運醸成（夏季セミナー）（2023.8月）
- 「企業版ｼﾞｪﾝﾀﾞｰｷﾞｬｯﾌﾟ指数」会員調査 （2023.11月）
- ながさき女性活躍推進会議×沖縄県経営者協会女子リーダー部会による意見交換会 （2024.1月）

・産業競争力強化に向けた高度外国人材の獲得に資する取組

- 「国内投資拡大のための官民連携フォーラム」にて インターナショナルスクールの環境整備を要望（2023.4 月）
- 高度外国人材の九州域内就職率の向上へアンケート等 （2023.7～11月）
- 「九州高度外国人材活躍地域コンソーシアム」発足

【構成機関】 九州 7 県、九州経済産業局、JETRO 福岡、九州経済国際化推進機構 九州経済連合会（2024.1 月）

【トピックス⑥】「企業版ジェンダーギャップ指数」

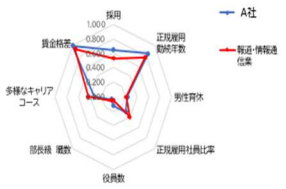
・会員企業のジェンダーギャップの現状を分析するための指標を策定。
（261 社（会員のうち約 39%）が回答）
・EGGI スコア 全体平均＝0.463
・全体、業種別、従業員規模別平均と比較。
・分析の詳細については、四季報 2024 年春号特集に掲載。
・四季報掲載の連絡とあわせ 261 社へ個社別にフィードバック送信（2024. 4 月）

株式会社 A 様

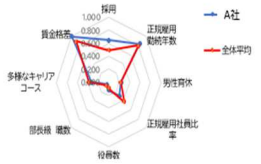
業種：報道・情報通信業
従業員規模 ： 5001人以上
EGGIスコア ： 0.503(平均=0.463)

採用	正規雇用動続年数	男性育休	正規雇用社員比率	役員数	部長級職員数	多様なキャリア	賃金格差
0.646	0.838	0.236	0.297	0.125	0.049	0.327	1.000

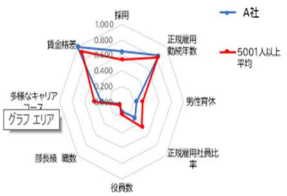
【 個社×業種平均 】

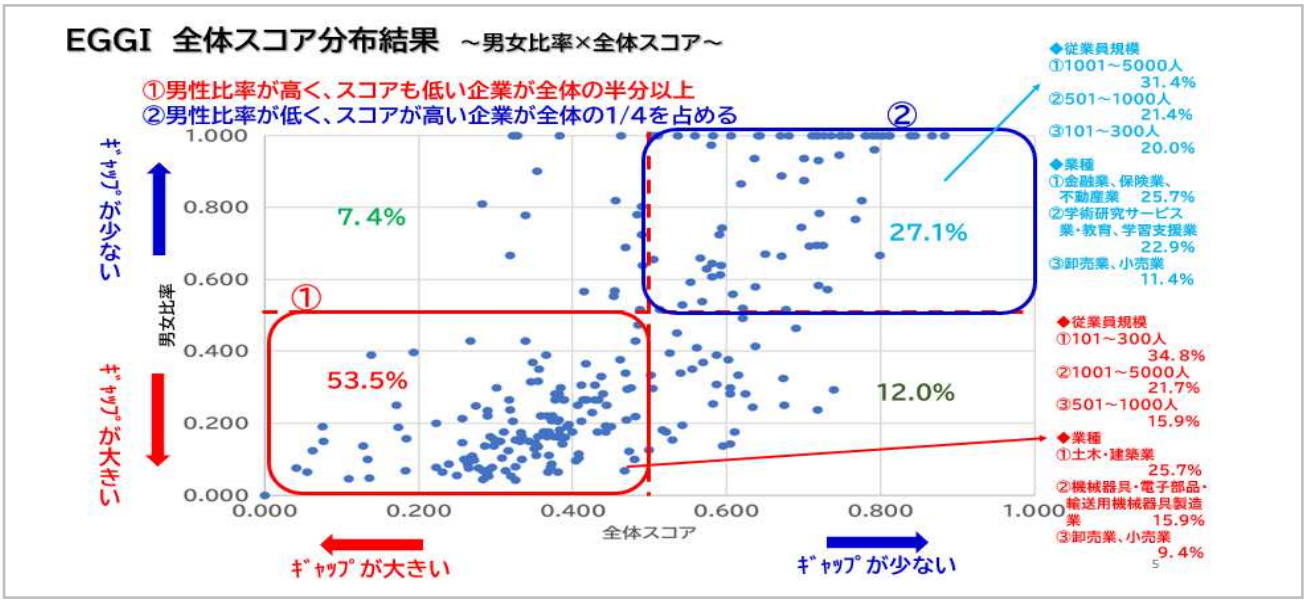


【 個社×全体平均 】



【 個社×従業員規模平均 】





⑧ 安心して暮らし続けられる



2023.8 月 九州防災 DX タスクフォース
設立記者会見

・デジタルを活用した医療、防災等の官民サービス創出、モデルプロジェクトの検討・実施

- 会員企業4社と「九州防災ＤＸタスクフォース」を設立（2023.8月）

・自動運転「レベル４」解禁に伴う社会実装プロジェクトの取組強化

- 国土交通省物流・自動車局などを講師に、自治体・事業者向けの自動運転セミナーを開催（2023.12月）

・「結婚・出産・子育ての希望をかなえる」取組

- 九州地域戦略会議・次世代育成PTの活動支援（会員向け情報提供など）（2023.10月、12月）

【トピックス⑦】 九州防災 DX タスクフォース 取組

1. 災害情報活用の高度化、共同利用による広域連携の実証・実装
   - ・大分・宮崎県にて「PREIN」を活用し、概念実証を実施（2023.9）
   - ・九州地域戦略会議安心・安全 PT 全県合同勉強会にて報告（2024.1）
2. 雷による瞬低・瞬停リスク低減のための落雷予測技術の有効性検証
   - ・内閣府 BRIDGE プログラムの対象施策として防災科研、I-レジリエンス、中電シーティーアイ、九経連、SIIQ の連名でプレスリリース（2023.10）
   - ・実証に向けて半導体工場へのヒアリング実施（2023.12～2024.2）
3. タスクフォース会員企業のリソースを活用したサービスの企画・検討



【戦略３】みらいへの投資（基盤整備）

⑨ データ駆動型社会

・「スマートリージョン構想」の推進

- 官民による「九州広域データ連携プラットフォーム（ＱＤＰ）検討会」を8月に発足し、計4回開催
  （2023.8月～2024.3月）
- QDPを活用したユースケースアイデアを公募（2023.12～2月）

⑩ インフラネットワーク



2023.5 月　九州地域戦略会議

・九州 MaaS のグランドデザイン、並びに協議会設立計画の承認

- 九州地域戦略会議にてグランドデザイン承認（2023.5月）
- 「九州MaaS実行組織準備会」設置（2023.7月）
- 九州地域戦略会議において「共通PFのﾍﾞﾝﾀﾞｰ優先交渉権者」「官民負担の基本枠組」「協議会設立」等を承認
  （2023.10月）

【トピックス⑧】 地域公共交通ネットワークの維持及び観光活性化に資する「九州 MaaS」の実装にむけた「九州 MaaS 実行組織準備会」による「九州 MaaS 協議会」の設立準備と主な協議内容

・「九州プロジェクト MaaS 研究会」の「準備会」移行	（第１回九州 MaaS 実行組織準備会 2023. 7 月）
・機運醸成講演・サービスプラットフォーム選定関連	（第２回九州 MaaS 実行組織準備会 2023. 8 月）
・費用負担協議・サービスプラットフォーム選定関連	（第３回九州 MaaS 実行組織準備会 2023. 9 月）
・第 44 回九州地域戦略会議付議事項	（第４回九州 MaaS 実行組織準備会 2023.10 月）
・費用負担協議	（臨時開催 九州 MaaS 実行組織準備会 2023.10 月）
・協議会スキーム協議	（第５回九州 MaaS 実行組織準備会 2023.11 月）
・自動運転セミナー・協議会スキーム協議	（第６回九州 MaaS 実行組織準備会 2023.12 月）
・協議会スキーム協議	（第７回九州 MaaS 実行組織準備会 2024. 1 月）
・協議会スキーム協議・創立総会付議事項	（第８回九州 MaaS 実行組織準備会 2024. 2 月）
・「九州 MaaS 協議会」 創立総会	（2024.3.11）
・創立総会報告・臨時総会付議事項	（第９回九州 MaaS 実行組織準備会 2024. 3 月）



研究会から準備会への移行会議



第３回準備会@大分



官側の議論の様子



民側の議論の様子



自動運転セミナー



プロモーション WG



データ利活用 WG



サービスコンテンツ WG



創立総会の様子



創立総会後の記念撮影

⑪ 海外展開プラットフォーム



ベトナム経済セミナー


機構ブースを視察する
ベトナム外務副大臣


タイヘルスケア商談会


特別養護老人ホーム視察

・広域連携を活かしたアジアとの繋がりの強化

- ベトナム経済交流ミッション受入（外務副大臣との懇談）
  日越外交関係樹立50周年事業としてベトナム外務副大臣を筆頭とするミッションを受け入れ、九州の情報や産品等を広くPRするため九州経済国際化推進機構がブースを出展
  （2023.10月）
- 九州・タイヘルスケアミッション受入（福岡、飯塚、大分）
  タイの高齢化の進行に伴い同国で拡大しているヘルスケア関連分野市場への九州企業の進出の契機となることを目指しタイからのミッションを迎え、九州企業との商談会や九州企業の機器・サービス・医療現場などの視察事業を実施
  （2024.3 月）

【トピックス⑨】 日越ビジネスラウンドテーブル広島に倉富会長が参加

・2023 年 5 月、G 7 広島サミット開催に合わせてベトナムよりチン首相が来日し、同国政府高官他関係者も多数参加して標記会合が開催された。
・九州・中国地方の経済界や自治体のトップが招かれ、本会の倉富会長も出席。九州とベトナムとの経済交流の現状についてスピーチを行い、ハノイに開設した KPC（九州プロモーションセンター）についてチン首相らに対し PR を行った。


2023.5 月　チン首相来日

⑫ 構造的賃上げ


2024.3 月　九州経済懇談会

・構造的な賃上げによる経済好循環の実現に向けて

- 九州経済四団体による構造的な賃上げに関する共同宣言
  （九経連・九商連・九同友・九経協が参加する「九州経済を考える懇談会」にて決定）　（2024.2月）
- 九州経済懇談会（経団連との昼食懇談会）にて、経団連など経済三団体による「構造的な賃上げによる経済好循環の実現に向けた要請（2024.1月）」に呼応する形で、上記宣言を行ったことを報告し、オールジャパンで機運醸成
  （2024.3月）

2023 年度 主な事業の KPI

	活　動	KPI	2023 年度目標	2023 年度実績
高い付加価値を生み出す【産業】の創出	イノベーション・ＤＸ	半導体産業基盤の強化に向けた オール九州での戦略展開策の策定	戦略展開策の 策定	新生シリコンアイランド九州グランドデザイン素案策定
		航空機産業川下企業との新規関係構築	1 社	1 社
		九州版「スタートアップ５ヵ年計画」の策定	計画策定	オール九州での計画策定を見送り、各団体がそれぞれ取り組む事とした
		九州・大学発ベンチャー振興会議、PARKS が提供するギャップ資金提供	61,000 千円	63,000 千円
		九州 DX 推進コンソーシアム会員に 九州７県の企業・自治体が参画	九州７県の企業･ 自治体の参画	15 社・1 自治体 (九州５県の企業･自治体が参画)
		DX 支援事業者育成 及び DX 伴走支援企業	50 者・10 社	60 者・25 社
		ICT 人材インターンシップ事業の 現行実施地域の拡大	最低 1 地域	1 地域
	カーボン ニュートラル	「九州･沖縄･山口 ESG 投融資推進会議」による広域連携プロジェクト組成	1 件	共通認識の醸成は進んだが、 案件形成には至らなかった
		脱炭素先行地域の組成	1 件	6件
魅力・活力溢れる【地域】の創造	地域の 「稼ぐ力」 を高める	「九州の食輸出協議会」を受け皿にした 地元食品等産業の海外販路拡大支援	20 件	20 件
		県へのスマート農業モデル提案	県への提案	鹿児島県へ提案
		域外企業の九州農業への 参入マッチング事例の創出	マッチング事例 の創出	4件
		生産者の販路拡大に資する仕組みづくり	具体事例の創出	事例創出に至らず （新幹線物流を検討、小売側と運送経費で調整つかず）
		次期九州観光戦略の策定・各県合意	策定・各県合意	策定・各県合意
	人の流れ をつくる	ツール･ド･九州をフックとした地元自治体と各ステークホルダーとの協業マッチング	3エリア	3エリア
		地域農業の担い手・関係人口拡大事例の創出	事例創出	援農アプリの活用　2社 企業研修への農業研修導入　1社
	多様な人材が 能力を発揮 できる	ジェンダー平等推進のためのあるべき法整備に関する提言とりまとめ	提言とりまとめ	有識者４名へヒアリング （2024 年 12 月とりまとめ予定）
		企業版ジェンダーギャップ指数の 観測協力企業数（従業員 101 人以上）	会員の 50%	３９%
		「女性活躍推進宣言」企業数	対前年 15%増	各県女性活躍推進団体の 施策間連携へ計画変更
	安心して 暮らし続け られる	新たなヘルスケアサービスの パイロットプロジェクトの企画・立案	企画・立案	住民向け/従業員向けの ２軸での関係者ヒアリング
		「Aill（男女の出会い専用マッチングアプリ）」導入企業数	30 社	取組方針を変更 (個社支援による導入数拡大から、各県との連携による面的展開へ)
みらいへの投資	データ駆動型 社会	「広域データ連携プラットフォーム構築 方針」策定・各県合意	策定・各県合意	構築方針策定し、ユースケ―スの優先検討を合意
		パーソナルデータ利活用への「デジタル認証の基本方針」の策定・各県合意	策定・各県合意	構築方針策定し、ユースケ―スの優先検討を合意
		防災・減災システムのデータ連携の パイロットプロジェクトの企画・立案	企画・立案	広域連携　実証１件 半導体工場ヒアリング３社
	インフラ ネットワーク	九州 MaaS のグランドデザイン、並びに 協議会設立計画の承認	承認	承認

Ⅱ 総会・役員会等

総会、理事会、役員会等

開催日	会合名	内 容
総会		
2023/06/06	第 63 回定時総会 (福岡市)	＜議事＞ 第 1 号議案：2022 年度収支決算(案) 第 2 号議案：理事、監事選任(案) 報告事項①：2022 年度事業報告 報告事項②：2023 年度事業計画及び収支予算
理事会		
2023/05/12	第 173 回理事会 (福岡市)	＜議事＞ 第 1 号議案：理事、監事候補選任(案) 第 2 号議案：会長、副会長、専務理事、常務理事候補選任(案) 第 3 号議案：2022 年度事業報告(案) 第 4 号議案：2022 年度収支決算 (案) 第 5 号議案：第 63 回定時総会の招集 及び会議の目的事項(案) 報告事項 ：今後の主要スケジュール
2022/06/06	第 174 回理事会 (福岡市)	＜議事＞ 第 1 号議案：会長 選任(案) 第 2 号議案：副会長 選任(案) 第 3 号議案：専務理事、常務理事 選任(案) 第 4 号議案：代表理事、業務執行理事選任(案) 第 5 号議案：審議員、諮問委員、顧問選任(案)
2023/09/21	第 175 回理事会 (福岡市)	＜議事＞ 第 1 号議案：審議員、顧問 選任(案)
2024/03/18	第 176 回理事会 (福岡市)	＜議事＞ 第 1 号議案：審議員、諮問委稲 選任(案) 第 2 号議案：第 2 期中期事業計画(案) 第 3 号議案：2024 年度事業計画(案) 第 4 号議案：2024 年度収支予算(案) 報告事項 ：今後の主要スケジュール
正副会長・委員長会議		
2024/01/24	正副会長・委員長会議 (福岡市)	＜懇談＞ 第 2 期中期事業計画案（2024～26）について 報告事項①：第 74 回九州経済懇談会 報告事項②：「マイナビ・ツール・ド・九州 2023」開催報告
顧問会		
2023/12/11	顧問会 (東京)	＜懇談＞ 2023 年度主要事業の取り組み状況について
理事・審議員合同会議		
2023/09/21	理事・審議員合同会議 (福岡市)	＜議事＞ ・2023 年度上期事業進捗報告と今後の進め方 ・第 2 期中期事業計画（2024～26）の方向性 ・第 44 回九州地域戦略会議 ＜その他＞ ・2025 年日本国際博覧会(大阪・関西万博)について （関経連・松本会長による PR）

会員懇談会等

開催日	会合名	内 容
九州経済懇談会 (経団連との懇談会)		
2024/03/04	第 74 回九州経済懇談会 （福岡市）	＜基本テーマ＞ 「日本の経済安全保障の一翼を担う ～九州から日本を動かす～」 ＜懇談テーマ＞ ①九州の強みを生かした 経済・食料・エネルギー安全保障の推進 ②広域連携・官民共創による地方創生
沖縄連携フォーラム		
2023/12/14	沖縄連携フォーラム (那覇市) ※沖縄県経済団体会議との共催	＜九経連報告＞ 「共創でつくる九州 MaaS」 (一社)九州経済連合会 地域共創部 参事 木下 貴友 ＜パネルディスカッション＞ テーマ：半導体産業を取り巻く、九州・沖縄のダイナミズム モデレータ： 九州経済調査協会 事業開発部研究員 相川 弘樹 氏 パネリスト： 経済産業省九州経済産業局 地域経済部情報政策課長 田口 賀徳 氏 ㈱エイ・エス・エイ・ピイ 代表取締役 大澤 信 氏 沖縄工業高等専門学校 情報通信 システム工学科 教授 山田 親稔 氏
産学連携懇談会		
2023/04/19	産学連携懇談会 (福岡市)	＜先進事例報告＞ ・「長崎オープンイノベーション拠点および先進事例」 長崎大学 副学長 山本 郁夫 氏 ・「琉球大学の産学官連携活動について」 琉球大学 学長 西田 睦 氏 ・「大分大学の産学官連携による地域・社会・国際貢献の先進的な取組」 大分大学 学長 北野 正剛 氏 ・「山口大学の研究・産学連携活動への取り組み「明日の山口大学ビジョン 2030」の実現に向けて」 山口大学 学長 谷澤 幸生 氏 ・「高等専門学校における半導体人財育成の取組」 佐世保高専 校長 中島 寛 氏 ・「九経連のベンチャー支援・人材育成の取組」 （事務局） ＜全体討議＞ ・（前回報告 4 大学先進事例のフォローを含む）

新入会員交流会		
2024/01/27	新入会員交流会 (福岡市)	＜内容＞ ・新入会員による自己紹介と九経連正副会長委員長・参加者との懇談・交流

九州女性の会		
2023/04/25	4月例会 (福岡市)	＜役員改選＞ ・2023～2024年度 会長・副会長 選任 ＜講演＞「会員企業に学ぶ」 演題：建物を通して人と街の未来を創る弊社の取り組み 講師：㈱内藤工務店 代表取締役社長 青池 美和 氏 演題：アピカルの保育園と今後の保育について 講師：㈱アピカル 取締役副社長 藤嶋 佳子 氏
2023/05/22	5月例会（視察会） (福岡県大川市)	＜視察＞「会員企業を知る」 視察先：「ARBOR（アーバー）」 ※木の魅力を探求する私設公園併設施設
2023/06/06	6月例会 (福岡市)	＜内容＞ 九経連第63回定時総会への参加
2023/07/20	7月例会 (福岡市)	＜講演＞ 演題：天神の歴史とまちづくり、新福ビルの再開発について 講師：西日本鉄道㈱ 天神開発本部， 福ビル街区開発部 部長 花村 武志 氏
2023/08/03 ～04	8月例会 (大分県別府市)	＜内容＞ 九州地域戦略会議 夏季セミナーへの参加
2023/09/20	9月例会 (福岡市)	＜講演＞ 演題：これまでもこれからもイノベーションタウンであり続ける博多の魅力 講師：博多まちづくり推進協議会 事務局長 内野 豊臣氏
2023/11/14	11月例会 (福岡市)	＜講演＞ 演題：D＆I経営が必要な社会的背景と企業経営のあり方について 講師：福岡県副知事 大曲 昭恵 氏
2023/12/11	12月例会 (福岡市)	＜講演＞ 演題：アメリカにおけるダイバーシティの取組とは 講師：㈱ドーガン 取締役 小田 未来 氏
2024/01/18	1月例会 (福岡市)	＜講演＞ 九経連倉富会長による卓話
2024/02/19	2月例会 (福岡市)	＜講演＞ 演題：新聞人39年目、メディア、キャリア、経済を語る 講師：日本経済新聞社 常務執行役員 西部支社代表 今川 京子 氏
2024/03/04	3月例会 (福岡市)	＜内容＞ 第74回九州経済懇談会 （経団連と九経連との懇談会）への参加

Ⅲ　委員会活動

資源エネルギー・環境委員会

開催日	会合名	内　容
2024/03/12	2023 年度委員会 （福岡市）	<内容> １．開会挨拶 ２．講演 九州大学　大学院　工学研究院 機械工学部門　教授　伊藤　衡平　氏 「エネルギーの話 ～水素も含めて少し大局的に考えてみる～」 ３．先進事例発表 うきは市　副市長　重松　邦英　氏 「『フルーツ王国うきは』における果樹産業を 中心とした地域経済循環モデルの構築」 ４．議事 ①2023 年度　資源エネルギー・環境委員会 事業報告 ②2024 年度　資源エネルギー・環境委員会 事業計画（案）
2024/01/26	2023 年度企画部会 （福岡市）	<内容> １．戸上部会長挨拶 ２．基調講演 経済産業省　九州経済産業局 資源エネルギー環境部　環境・資源循環経済課 課長　森　禎久　氏 「J クレジットに関する経済産業省の 取り組みについて」 ３．先進事例発表 ①SAGA　COLLECTIVE 協同組合 事務局長　山口　真知　氏 「J クレジット支援によるカーボンニュートラルの実現」 ②株式会社 chaintope 代表取締役 CEO　正田　英樹　氏 「ブロックチェーン技術を活用した サーキュラーエコノミーの取り組み」 ４．議事 ①2023 年度　資源エネルギー・環境委員会 事業報告 ②2024 年度　資源エネルギー・環境委員会 事業計画骨子（案）
2023/9/13	第２回 九州・沖縄・山口 ESG 投融資推進会議 （福岡市）	<内容> ①サステナブルファイナンス目標額について ②広域連携プロジェクトへの取り組みの検討 ③取り組み事例の紹介（福銀、肥後銀）
2024/2/28	第３回 九州・沖縄・山口 ESG 投融資推進会議 （福岡市）	<内容> ①域内におけるESGファイナンスの 今後の方向性について ②広域連携プロジェクトのあり方等について ③産業構造の転換に対する現状の考え方について

産業振興・デジタル推進委員会

開催日	会合名	内　容
2024/03/11	産業振興・デジタル推進委員会 （福岡市）	<議題> ・ 2023年度事業報告 ・ 2024年度事業計画（案） <講演> 「IOWN -通信から挑む持続可能な社会の実現-」 講師：NTT 研究企画部門 IOWN 推進室 室長 荒金 陽助 氏 「進化は次のステージへ -自律ロボット MOTOMAN NEXT シリーズ-」 講師：株式会社安川電機 ロボット事業部 事業企画部 次長 難波 太郎 氏
2023/09/26	第１回産業振興部会 （宮崎市）	<議題> ・ 2023年度 産業振興部会上期活動報告＆下期計画
2024/02/20	第２回産業振興部会 （玄海町）	<議題> ・ 2023年度 産業振興部会 事業報告 ・ 2024年度 産業振興部会 事業計画(案)
2023/07/10	産業振興部会 第１回先進工場見学会	・ ソニーセミコンダクタマニュファクチャリング株式会社
2023/09/26	産業振興部会 第２回先進工場見学会	・ 株式会社共立電機製作所
2024/02/20	産業振興部会 第３回先進工場見学会	・ 九州電力株式会社玄海原子力発電所,玄海エネルギーパーク
2023/09/29	第1回デジタル推進部会 (福岡市＆オンライン)	<議題> 第1部 ・2023年度 デジタル推進部会 上期活動報告＆下期計画 第2部 講演会 「効果的効率的に人を巻き込み、 持続可能な人材育成を行うには」 講師：CompTIA リージョナルダイレクター／ シニアコンサルタント 板見谷 剛史 氏 「数理・データサイエンス・AI教育強化拠点コンソーシアム活動の紹介」 講師：九州大学 副学長 数理・データサイエンス教育研究センター長 大学院システム情報科学研究院 情報知能工学部門教授 内田 誠一 氏
2024/02/27	第2回デジタル推進部会 (福岡市＆オンライン)	<議題> 第1部 ・2023年度 デジタル推進部会 活動報告 ・2024年度 デジタル推進部会 事業計画案説明 第2部 ①「パーソナルデータ流通基盤を活用した、官民連携のサービス事例『引っ越しワンストップサービス』」 講師：NTTデータ 公共統括本部 第三公共事業本部 デジタルソサエティ事業部 営業統括部長 遠藤 稔 氏／ 営業企画担当 課長代理 神農 明里 氏 ②「デジタル人材育成・確保に向けたIPAの取組 ～デジタルスキル標準を中心に～」 講師：IPA デジタル人材センター 人材プラットフォーム部 峯岸 誠 氏
ベンチャー支援		
2023/11/14	九州・山口ベンチャーマーケットKVM2023 (福岡市)	<内容> ・九州・山口ベンチャーマーケット 各県代表 2 社（スタートアップ部門、二次創業部門）の合計 18 社が登壇 (主催：九州・山口ベンチャーマーケット実行委員会)

2023/10/4-5	StartupGo!Go! × 10th (福岡市)	<内容> ・国内外 30 のスタートアップが優勝をかけて行う「The Pitch」を開催 (起業家万博・甲子園への出場権、NEDO「TCP」への選抜権、総務省 NICT・経済産業省 NEDO の九州予選を兼ねる) (主催：(一社)Startup GoGo、共催：九経連)
2023/11/11	第23回九州・大学発ベンチャー・ビジネスプランコンテスト (福岡市)	<内容> ・ コンテスト（1.2次審査を勝ち抜いた9組が出場） ・ 表彰式 グランプリ他の表彰 （九経連賞含む） (主催：九州ニュービジネス協議会等)
2024/02/14	第8回九州・大学発ベンチャー振興会議 (福岡市)	<議題> ・「九州・大学発ベンチャー振興会議」活動 報告 ・ 大学からの報告 ・ シーズ事業化の進捗状況 ・ PARKSとの連携 ・ 企業ニーズと大学シーズとのマッチング結果 (事務局：(一社)九州オープンイノベーションセンター、FVP、九経連)
サイバーセキュリティ推進への取り組み		
2023/9/8	第 1 回サイバーセキュリティセミナー (福岡市＆オンライン)	題目：「AI 活用時代の情報セキュリティ」 <講演> 講演①「生成 AI を活用に向け、企業の取り組むべきポイントとは？」 講師：日本ディープラーニング協会 専務理事 岡田隆太朗 氏 講演② 「セキュリティインシデントへの備え（インシデント発生時の虎の巻）」 講師：株式会社ラック サイバー救急センター長 関 宏介 氏
2024/02/9	第 2 回サイバーセキュリティセミナー (福岡市＆オンライン)	題目：「DX 時代のセキュリティ戦略構築」 <講演> 講演①「DX 時代において備えるべきセキュリティ対策の基本」 講師：日本ﾃﾞｼﾞﾀﾙﾄﾗﾝｽﾌｫｰﾒｰｼｮﾝ推進協会 セキュリティ部会長 白水 公康氏 講演②「情報漏えいと内部不正対策 ～新しい社会・事業環境への対応～」 講師：IPA(独立行政法人情報処理推進機構) 栗原 靖史 氏
2024/03/18～19	第 4 回九州サイバーセキュリティシンポジウム （鹿児島市）	<内容> DX 時代の攻めのサイバーセキュリティ (イノベーションへの追髄とサイバーセキュリティの両立) 講師：日本マイクロソフト 技術統括室 チーフセキュリティオフィサー 河野 省二 氏 他
ICT 人材育成への取り組み		
2023/8/1	先導的 ICT 人材育成事業 キックオフ会議 （オンライン、福岡市）	<内容> ・ 実践インターンシップの概要説明 ・ 今年度参加学生の紹介 ・ 今年度参加学生によるスピーチ（抱負等） ・ 実践インターンシップの進め方の説明
2023/12/14	先導的 ICT 人材育成事業 第 27 回成果報告会 （オンライン、福岡市）	<内容> ・ 今年度参加学生による実践インターンシップの参加報告 ・ 修了証書授与 ・ 受入れ企業関係者による講評
2024/2/27	中小企業 DX 支援取組事例勉強会 (オンライン)	<内容> ① 支援機関、金融機関の取組、支援事例 福岡商工会議所「ＹＯＫＡ-ＤＩＧＩ」 ② 関係団体の取組 九州経済連合会 「DX 伴走支援ﾃﾝﾌﾟﾚｰﾄ」 ③ 自治体の取組 佐賀県産業労働部産業ＤＸ・スタートアップ推進グループ 「デジタルは佐賀のビジネスの常識です。」

地域共創委員会

■委員会・部会等

開催日	会合名	内 容
2023/10/03	第 1 回委員会 （福岡市）	<議題> ・地域共創委員会の活動状況（報告） <講演> 演題：「住んでよし、訪れてよし、働いてよし」 講師：九州旅客鉄道㈱ 相談役 唐池 恒二 氏 （九経連副会長兼地域共創委員会副委員長）
2024/03/01	第 2 回委員会 （福岡市）	<議題> ・2023 年度 地域共創委員会 事業報告(案) ・2024 年度 地域共創委員会 事業計画(案) <講演> 演題：「どうしても親切が第一 ～パーパスとエンゲージメントについて～」 講師：TOTO㈱ 会長 喜多村 円 氏 （九経連副会長兼地域共創委員会副委員長）
地域づくり部会		
2023/09/05	第 1 回地域づくり部会 (オンライン併用、福岡市)	<内容> ・報告：地域共創委員会及び地域づくり部会を設置した経緯、及び地域共創委員会の取組状況と課題 ・意見交換 ①委員会事業の進め方と、更なる成果創出に向けて ・ジェンダー不平等を乗り越えるための官民一体の取組 ・農業の担い手不足の解消と農的関係人口の拡大 ②九州から始める地方創生の新たな取組・アイデア
2024/02/13	第 2 回地域づくり部会 (オンライン併用、福岡市)	<内容> ・報告：2023 年度事業報告及び次年度計画(案) ・意見交換：人材流動化・人材共有モデルの検討 ～都市人材と地域とのマッチングの仕組み構築～
規制改革推進部会		
2023/09/04	第 1 回規制改革推進部会 (オンライン併用、福岡市)	<報告> ・地域共創委員会及び規制改革推進部会設置の経緯 ・九州スマートリージョン構想 フォローアップ <議題> ・規制改革部会 取組方針について ・専門部会の活動について ・規制改革目安箱（仮称）について <意見交換> ・九州・山口全体の活性化に資するアイデアの創出
2024/02/21	第 2 回規制改革推進部会 (オンライン併用、福岡市)	<報告> ・第 1 回規制改革推進部会の振り返り ・第 1 回規制改革推進部会を踏まえた今後の方針 <意見交換> ・企業の農業参入 ・教育への関わり方

農業・林業・水産業専門部会		
2023/11/30 ～12/01	農業専門部会 農業関係現場視察会	＜視察先＞ ・カミチクファーム金峰農場（鹿児島県南さつま市） 和牛肥育・育成農場見学 ・カミチクファーム TMR センター（同上） 飼料製造工場見学 ・お肉の直売所吹上ひまわり館（鹿児島県日置市） 物産館見学 ・カミチク加工センター（鹿児島県鹿児島市） 食肉加工センター見学、会社説明 ・カミチクファーム伊佐農場（鹿児島県伊佐市） 酪農場・大型堆肥施設見学 ＜参加者＞ 8名
2024/02/27	農業専門部会 (オンライン併用、福岡市)	＜議題＞ ・2023 年度活動実績 ・2024 年度活動計画(案) ・2024 年度農業・畜産関係要望事項(案) ＜意見交換＞ ・その他 各委員からの情報提供・意見交換
2023/12/06	林業専門部会 林業関係現場視察会	＜視察先＞ ・MEC Industry 鹿児島湧水工場（鹿児島県姶良郡） 事業概要の説明、製造棟及び製材棟の見学 ＜参加者＞ 19 名
2024/03/05	林業専門部会 (オンライン併用、福岡市)	＜議題＞ ・2023 年度活動実績 ・2024 年度活動計画(案) ・2024 年度林業関係要望事項(案) ＜意見交換＞ ・その他 各委員からの情報提供・意見交換
2024/02/26	水産業専門部会 (福岡市)	＜議題＞ ・2023 年度活動実績 ・2024 年度活動計画(案) ・2024 年度水産業関係要望事項(案) ＜意見交換＞ ・その他 各委員からの情報提供・意見交換

■地域の「稼ぐ力」を高める

開催日	会合名	内 容
地元食品産業等の販路拡大（九州の食輸出協議会）		
2023/11/02 ～11/12	九州フェア （カンボジア）	＜内容＞ ・イオン ASEAN 地域での九州フェアの開催 2 カ国合計でのべ 65 商品、336 ケース成約
2023/11/17 ～11/30	九州フェア （マレーシア）	
2023/11/24 ～12/07	九州フェア （台湾）	＜内容＞ ・台湾小売店「大潤發」(20 店舗)で九州フェア開催 くまモン同行にて販売促進を実施(4 店舗)
2024/01/12 ～01/28	九州フェア （香港）	＜内容＞ ・デイリーファーム約 30 店舗での九州フェア開催 九州 3 県のマスコットキャラクターも集まり、販売を促進
2024/-2/22 ～03/20	九州フェア （カリフォルニア）	＜内容＞ PPIH（ドンキホーテ）米国での九州フェア開催 のべ 16 商品、185 ケース成約
2024/03/27 ～04/16	九州フェア （ハワイ）	
中山間地域スマート導入モデル		
2023/05/31	現地実演会 （さつま町）	鹿児島県さつま町中山間地域（農事組合法人ひとつき）での実演会／ロボットトラクターを実施
2023/07/20	現地実演会 （さつま町）	鹿児島県さつま町中山間地域（農事組合法人夢希耕あながわ）での実演会／ラジコン草刈機を実施
2023/11/09 ～11/10	現地説明会 （さつま町）	さつま町をモデルとした中山間地域スマート農業モデル営農指標説明会を開催 （説明者：農業・食品産業技術総合研究機構 企画戦略本部 宮武 恭一 氏）

企業の農業参入促進		
2023/10/02	九経連・経団連共催 農業活性化に向けた企業タイアップセミナー (東京・経団連会館)	＜概要＞ ・農業従事者の減少や耕作放棄地の拡大といった農業が直面する課題について、企業の農業参入をはじめとする経済界と農業界のタイアップを促進することにより諸課題に解決を図り、農業の活性化に繋げる。またセミナー後は九州各県産品の展示も含めた、九州各県・登壇者と企業参加者との交流会を開催 ＜基調講演＞ 演題：「農業参入の新戦略～企業が知るべき農業課題と役割～」 講師：FOODBOX㈱ 社長 中村 圭佑 氏 ＜各県プレゼンテーション＞ 企業の農業参入状況、支援体制等について （佐賀県、大分県、熊本県、宮崎県） ＜事例講演＞ 演題：「異業種からの農業参入～何もない故郷こそ可能性の宝庫～」 講師：㈱オキス 社長 岡本 孝志 氏 ＜交流会＞ 参加希望者と登壇者の交流会（各県産品も展示） ＜参加者＞ 134 名
九州産木材の利用促進		
2023/05/26	第 1 回モクビル研究会 (オンライン併用、福岡市)	＜内容＞ ・木造建築先行事例研究 事例発表 演題：「これからの小中大規模の木造建築」 講師：㈱ウッディファーム 代表取締役 坂田雅孝 氏 ・林業部会ＳＣＭの最適化について ①木造ビル普及への過去の取り組みと 2023 年度活動予定説明 ②木材サプライチェーン製材所調査説明 ③モクビル希望者への紹介補完体制提案、事例紹介
2023/10/27	第 2 回モクビル研究会 (オンライン併用、福岡市)	＜内容＞ ・講演会 演題：「九州の林業の現状」 講師：宮崎大学 農学部教授 藤掛 一郎 氏 ・林業部会ＳＣＭの最適化について ①木材サプライチェーン製材所調査結果報告 ②「九経連 モクビル研究会」活動内容について ③木材サプライチェーンネットワークづくりについて ④活動報告「木材サプライチェーン製材所調査結果報告」
2023/11/27	第 3 回モクビル研究会 (オンライン併用、福岡市)	＜内容＞ ・講演会 演題：「木でつくる懐かしい未来 ―中規模ビルの普及に向けて」 講師：ビルディングランドスケープ共同主宰、芝浦工業大学教授 山代 悟 氏 ・林業部会ＳＣＭの最適化検討会 林業専門部会ＳＣＭの最適化について ①木材サプライチェーン製材所調査について （各県からのご意見） ②木材サプライチェーンネットワークづくりについて ③活動報告 ④アンケート
2024/03/25	第 4 回モクビル研究会 (オンライン併用、福岡市)	＜内容＞ ・講演会 演題：「製材 JAS の供給・利用の拡大に向けて」 講師：林野庁 林政部 木材産業課 課長補佐 高木 望 氏 ・木材非住宅建築の普及拡大の取り組みについて ①木材サプライチェーン製材所調査 2023 年度報告 ②木材サプライチェーン製材所調査、ネットワークづくりについて ③九経連会員および一般への木造非住宅物件検討依頼について ④活動報告 ⑤アンケート

第三期九州観光戦略		
2023/06/29	第４回準備 WG （福岡市）	＜議題＞ ・準備 WG 会議の議長選出 ・第二期九州観光戦略の評価と課題 ・第三期九州観光戦略第１次アクションプランの事務局案 ・数値目標（九州へのリピーター率調査）
2023/07/21	第３回委員会 （福岡市）	＜議題＞ ・第二期九州観光戦略の評価と課題 ・第三期九州観光戦略第１次アクションプランの事務局案
2023/09/06	第５回準備 WG （福岡市）	＜議題＞ ・第１次アクションプランの事務局案 ・第１次アクションプランの数値目標（九州へのリピーター率、各戦略の KPI）
2023/09/26	第４回委員会 （福岡市）	＜議題＞ ・第１次アクションプランの数値目標（案）
2024/02	第６回準備 WG （書面開催）	＜議題＞ ・訪日外国人のリピーター率（アジア・欧米豪）
2024/03	第５回委員会 （書面開催）	＜議題＞ ・訪日外国人のリピーター率（アジア・欧米豪）

■人の流れをつくる

開催日	会合名	内 容
ツール・ド・九州 2023		
2023/10/06 ～10/09	ツール・ド・九州	＜開催概要＞ 開催地：福岡県、熊本県、大分県（18 市町村） レース形式：転戦型ステージレース、クリテリウム 全走行距離 426km、獲得標高 8,211m 参加 18 チーム、選手 104 人（17 か国） カテゴリー：UCI アジアツアー2.1（クラス１） 観客数：88,300 人 YouTube 再生回数：267,000 回 経済波及効果：26 億 1,619 万円
2024/03/18	ツール・ド・九州 2024 記者発表 （福岡市）	・ツール・ド・九州 2024 PR 動画放映 ・2024 大会 ロゴマーク発表 ・スポンサー発表
ツール・ド・九州をフックとした地域活性化事業		
2024/01/15	locus 成果報告 （大分市）	＜概要＞ ・ツール・ド九州をきっかけに、福岡県・熊本県・大分県の高校生たちが、自転車チームの様に地元企業と連携し、それぞれの地域が抱える課題について共に解決策を模索する。 （参加高校生 623 名、協力企業数 38 社） ・探究学習の成果を、大分県・佐藤知事、福岡県・服部知事、熊本県・門﨑政策審議官へ、高校生から報告。
2024/01/26	locus 成果報告 （福岡市）	
2024/01/30	locus 成果報告 （熊本市）	
地域農業の担い手・関係人口拡大事例の創出（２社、19 名）		
2023/06/19	大木町	１名、イチゴハウス清掃、株撤去、栽培準備
2023/06/26	大木町	２名、イチゴハウス清掃、株撤去、栽培準備
2023/06/27	大木町	１名、イチゴハウス清掃、株撤去、栽培準備
2023/09/15	大木町	１名、イチゴの定植作業、定植準備
2023/09/18	大木町	３名、イチゴの定植作業、定植準備
2023/12/02	久留米市	４名、イチゴの手入れ、農地整備
2023/12/02	久留米市	３名、ラディッシュの収穫
2023/12/16	久留米市	３名、ほうれん草の収穫・調整・袋詰め作業
2023/12/16	糸島市	１名、マイクロハーブの収穫

■多様な人材が能力を発揮できる

開催日	会合名	内 容
ジェンダー平等推進		
2023/08/03 ～08/04 （別府市）	九州地域戦略会議 夏季セミナー 第４分科会	＜テーマ＞ 「人口急減に立ち向かう地方元気戦略 ～若者・女性から選ばれる九州へ～」 ＜座長＞ 北九州市立大学大学院 マネジメント研究科 教授 平田 エマ 氏 ＜課題提起者＞ ㈱マイナビ 取締役常務執行役員 渋沢 喜一郎 氏 ㈱マイナビ locus 推進部部長 天本 貴之 氏 大分大学 経済学部 講師 碇 邦生 氏 ＜論点＞ ・若者の流出を防ぐ！如何にして、地域と若者との繋がり強化を図るのか ・女性のエンパワーメントを核に、地域・組織の活力と成長の促進をめざす
2024/01/19	長崎県及び沖縄県内女性管理職による意見交換会 (オンラインにて)	＜概要＞ 九州一体での女性活躍ネットワーク作りの一環として、女性活躍推進団体の施策間連携・地域間連携により、困り事や課題を共有し、課題解決に導くとともにさらなる風土の醸成により、ジェンダー平等の社会を実現に繋げる場として開催。 ・長崎県：長崎女性活躍推進会議 ・沖縄県：沖縄県経営者協会女性リーダー部会 ＜事例発表＞ ・長崎県商工会連合会 ・㈱おきなわフィナンシャルグループ ・社会福祉法人長崎厚生福祉団 ・㈱仲本工業

（その他）

開催日	会合名	内 容
社会課題解決		
2023/11/22	「SDGs への貢献につなげる 九州マッチング会」	＜テーマ＞ ・休眠預金活用事業の概要の紹介 JANPIA 鈴木 均 氏 ・休眠預金活用団体（21 団体）によるショートプレゼンテーション ・企業（30 社）と休眠預金活用団体（21 団体）との対話会

■安心して暮らしつづけられる

開催日	会合名	内 容
災害対応の広域化・迅速化・高度化		
2023/08/22 （福岡市）	九州防災 DX タスクフォース 設立記者発表	＜発表内容＞ ・九州防災 DX タスクフォース設立について ・災害情報活用の高度化、及びその共同利用による広域連携の実証・実装 ・産業（特に半導体）を支える災害対策の実証・実装 ・パートナー募集 ＜コアメンバー＞ 九経連、東京海上日動火災保険㈱ SAP ジャパン㈱、㈱INSPIRATION PLUS I－レジリエンス㈱
2023/08/05	第１回 全県合同勉強会 （別府市）	九州地域戦略会議「安心・安全 PT」の防災・減災プロジェクトとして、九州各県と九経連、研究機関等で計４回の合同勉強会を実施。 ＜議題＞ ・デジタル技術を活用した防災・減災対策（国・研究機関・民間の動き） ・各県の災害情報管理システムの状況 ・大分・宮崎概念実証（PoC）結果 ・データセット（九州版 EEI）
2023/10/26	第２回勉強会 (オンラインにて)	
2024/01/29	第３回勉強会 （熊本市）	
2024/03/13	第４回勉強会 （宮崎市）	

交通委員会

開催日	会合名	内 容
2024/3/6	委員会 (福岡市)	<議題> ・ 2023年度活動報告 ・ 2024年度事業計画（案） ・ 九州MaaSプロジェクトの進捗状況 <勉強会> 演題：「交通関連業界にとってのスマートシティ」 講師：KPMG コンサルティング株式会社 執行役員 パートナー 馬場 功一 氏
2023/7/7	第１回企画部会 (福岡市)	<議題> ・ 交通基盤整備に関する要望(案) ・ 2023年度第1四半期活動報告 <講演> 演題：「デジタル庁におけるモビリティ分野の取組について」 講師：デジタル庁国民向けサービスグループ 参事官 麻山 健太郎 氏
2024/2/6	第２回企画部会 (福岡市)	<議題> ・ 2023年度活動報告 ・ 2024年度事業計画（案） <報告> 演題：「九州 MaaS プロジェクトの進捗状況」 報告：九州 MaaS 実行組織準備会事務局 （一社）九州経済連合会 地域共創部 参事 木下 貴友
2023/8/16	九州・山口地域における交通基盤整備に関する要望	<要望先> 内閣府、財務省、経産省、国交省、国会議員等

関門連携委員会

開催日	会合名	内 容
2023/10/05	第１回委員会 （書面開催）	<議題> 関門地域の活性化推進に関する要望(案)
2024/03/15	第２回委員会 （北九州市）	<議題> ・2023 年度実施状況報告 ・2024 年度事業計画(案) <講演> 演題：「世界から選ばれる関門海峡ブランドを目指して」 講師：㈱ＪＴＢ総合研究所 主席研究員 山下 真輝 氏
2023/10/22	下関北九州道路整備促進大会 （北九州市）	<主催団体> ・ 下関北九州道路建設促進協議会 ・ 中国経連、九経連、関門連携委員会 ・ 下関北九州道路整備促進期成同盟会 ・ 下関北九州道路整備促進(山口県・福岡県・北九州市・下関市)各議会議員連盟等 <大会決議> 1. 早期事業化に向け、国と２県２市が協力のもと、環境影響評価や都市計画課決定の手続きを進めること 2. PFI 等の活用など官民連携による効果的な整備手法の検討を促進すること 3. 地域の観光資源としてのポテンシャルを高め、地域活性化に繋がる道路となるよう検討すること
2023/08/16	下関北九州道路の早期実現に関する要望 （郵送）	<要望団体> ・ 下関北九州道路建設促進協議会 ・ 関門連携委員会 <要望先>国交省、財務省、自民党、公明党等
2023/11/06	下関北九州道路中央要望 （東京都）	<要望団体> ・ 下関北九州道路建設促進協議会 ・ 中国経連、九経連、関門連携委員会 ・ 下関北九州道路整備促進期成同盟会 ・ 下関北九州道路整備促進(山口県・福岡県・北九州市・下関市)各議会議員連盟等 <要望先>国交省、財務省、自民党、公明党
2023/11/29	関門地域の活性化推進に関する要望 （東京都）	<要望団体> 関門連携委員会 ・ <要望先> 国土交通省、内閣府、財務省等

地域委員会

開催日	会合名	内 容
北九州		
2023/11/27	北九州・山口合同地域委員会 (下関市)	<講演> 「押し寄せる CN(脱炭素)時代への備え」 ワイエムコンサルティング㈱ コンサルティング事業部 課長 原田 慶治 氏 <意見交換会> 山口・北九州地区の地域課題及び取組状況報告 会長との意見交換
筑後		
2023/08/08	第 1 回筑後地域委員会 （久留米市）	<本部報告> 2023 年度事業計画 <意見交換> 筑後地域の現状や課題等について
2023/09/15	第 2 回筑後地域委員会 （久留米市）	<本部報告> 九経連事業報告 <意見交換> 会長との意見交換
佐賀		
2023/07/31	第 1 回佐賀地域委員会 （佐賀市、玄海町）	<視察会> 佐賀県産業スマート化センター（佐賀市） 九州電力㈱玄海原子力発電所（東松浦郡玄海町）
2023/11/29	第 2 回佐賀地域委員会 （佐賀市）	<講演> 「地方のアナログ企業が挑むＤＸ化への決断」 ㈱アネシス 経営戦略本部 ＤＸ推進グループ 部長 木下 裕之 氏 <本部報告> 九経連事業報告 <意見交換> 会長との意見交換
長崎		
2023/09/27	長崎地域委員会 （長崎市）	<本部報告> 九経連事業報告 <報告> 「長崎サミット」の概要について 長崎都市経営戦略推進会議 議長 小川 洋 氏 「九州 MaaS プロジェクト」について (一社)九州経済連合会 地域共創部 参事 木下 貴友 <意見交換> 会長との意見交換
熊本		
2023/09/11	熊本地域委員会 （熊本市）	<本部報告> 九経連事業報告、マイナビ ツール・ド・九州の紹介 <講演> 「社員の発想を生かした事業展開による企業価値向上」 ㈱関家具 会長 関 文彦 氏 <意見交換> 会長との意見交換

2024/02/20	熊本・鹿児島 合同地域 委員会 (熊本市)	＜本部報告＞ 「新生シリコンアイランド九州」グランドデザイン策定に向けた産官学金協議の進捗状況 ＜講演＞ 「九州と台湾の発展に向けて」 玉山銀行　福岡支店長　久保　敏也　様 ＜会員報告＞ 「熊本空港における台湾との交流促進に向けた取組み」 熊本国際空港㈱　社長　山川　秀明　氏 ＜意見交換＞会長との意見交換
大分		
2023/10/13	大分地域 委員会 (大分市)	＜本部報告＞ ・「九州防災 DX タスクフォース」設立とその取組内容について ＜講演＞ 「九州防災 DX タスクフォースの取組みについて」」 ㈱ INSPIRATION PLUS　代表取締役　山本竜伸氏 ＜意見交換＞会長との意見交換
宮崎		
2023/08/25	宮崎地域 委員会 (宮崎市)	＜本部報告＞　九経連事業報告 ＜講演＞ 「九州 MaaS プロジェクト」について (一社)九州経済連合会　地域共創部　参事　木下　貴友 ＜意見交換＞会長との意見交換
鹿児島		
2023/09/20	鹿児島地域 委員会 (鹿児島市)	＜本部報告＞ 「マイナビ　ツール・ド・九州 2023」誘致による観光戦略 ＜講演＞ 「これからの『稼ぐ観光』」 雅叙苑観光㈲　社長　田島　健夫　氏 （「天空の森」「忘れの里雅叙苑」「田島本館」主人） ＜会員報告＞ 「離島クルーズによる鹿児島観光戦略の可能性」 南薩観光㈱　社長　菊永　正三　氏 ＜意見交換＞　会長との意見交換
2024/02/20	鹿児島・熊本 合同地域 委員会 (熊本市)	＜本部報告＞ 「新生シリコンアイランド九州」グランドデザイン策定に向けた産官学金協議の進捗状況 ＜講演＞ 「九州と台湾の発展に向けて」 玉山銀行　福岡支店長　久保　敏也　様 ＜会員報告＞ 「熊本空港における台湾との交流促進に向けた取組み」 熊本国際空港㈱　社長　山川　秀明　氏 ＜意見交換＞会長との意見交換
山口		
2023/11/27	山口・北九州 合同地域委 員会 (下関市)	＜講演＞ 「押し寄せる CN(脱炭素)時代への備え」 ワイエムコンサルティング㈱　コンサルティング事業部　課長 原田　慶治　氏 ＜意見交換会＞ 山口・北九州地区の地域課題及び取組状況報告 会長との意見交換

Ⅳ 国内外の団体等との活動・経済交流等

九州地域戦略会議

開催日	会合名	内 容
2023/05/31	第４３回九州地域戦略会議 （名護市）	<審議> ・ 九州Ｍａａ Ｓについて ・ 第二期九州創生アクションプランの見直しについて ・ 第三期九州観光戦略の策定について ・ 宣言について <報告> ・ ツール・ド・九州について ・ ディスカバー九州について ・ 九州・長崎IRについて ・ 第20回夏季セミナーについて ・ 九州プロモーションセンター in ハノイについて ・ シリコンアイランド九州の復活に向けて ・ ResorTech EXPO 2023 in Okinawaについて
2023/10/25 ～26	第４４回九州地域戦略会議 (佐賀市)	<審議> ・ 九州Ｍａａ Ｓプロジェクトについて ・ デジタル関連新規施策について ・ 九州創生アクションプラン 次期プランの策定について ・ 第 20 回夏季セミナー・分科会の議論について ・ 新生シリコンアイランド九州の実現に向けた取組について ・ 九州・山口における食料安全保障の確立について ・ 安心・安全な暮らしを基盤とした九州創生（脱炭素社会の実現に向けた取組）について ・ 宣言について ・ 予算・決算、役員選任について <報告> ・ ツール・ド・九州について ・ 九州・長崎 IR の進捗状況等について ・ 第三期九州観光戦略第 1 次アクションプランについて ・ 在福岡米国領事館からのビデオメッセージ ・ 再生可能エネルギー産業化推進委員会の活動報告と 2024 年度事業計画について ・ 九州・沖縄文化力推進会議令和５年度事業計画について
2023/08/03 ～04	第 20 回夏季セミナー （大分県別府市）	<テーマ> 誰もが輝く KYUSHU 未来 ～九州ならではの価値を創り、磨き上げる～ <基調講演> 演題：アメリカから見た九州の魅力・強み、可能性と課題 講師：米国大使館 経済部 通商経済政策課 一等書記官 パメラ・ポンティアス 氏 <第１分科会> テーマ：アトツギベンチャー 座長：(一社)ベンチャー型事業承継 代表理事 山野 千枝 氏 <第２分科会> テーマ：デジタル技術を活用した防災・減災対策について 座長：大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター センター長/教授 鶴成 悦久 氏 <第３分科会> テーマ：アドベンチャーツーリズムを活用した地域振興 座長：ADVENTUR TRAVEL TRADE ASSOCIATION アジア地区ビジネスマネージャー 國谷 裕紀 氏 <第４分科会> テーマ：人口急減に立ち向かう地方元気戦略 ～若者・女性から選ばれる九州へ～ 座長：北九州市立大学大学院マネジメント研究科 教授 平田 エマ 氏
2023/04/14	幹事会 (山口市)	<議題> ・ 第43回九州地域戦略会議の開催要領（案）について ・ 第43回九州地域戦略会議 議題について
2023/08/31	幹事会 (長崎市)	<議題> ・ 第44回九州地域戦略会議の開催要領(案)について ・ 第44回九州地域戦略会議 議題について
2024/02/01	幹事会 (福岡市)	<議題> ・ 次期九州創生アクションプラン（案）について ・ 第21回夏季セミナーについて ・ 第45回戦略会議に係る議題等について
再生可能エネルギーへの取組		
2023/10/02	再生可能エネルギー産業化推進委員会 第１回委員会 (福岡市)	<議題> ・ 実務者会議からの報告 ・ 事務局報告 <講演> ・ 九電みらいエナジー
2024/03/14	再生可能エネルギー産業化推進委員会 第２回委員会 (福岡市)	<議題> ・ 実務者会議からの報告 ・ 事務局報告 <講演> ・ 九州経済産業局

2023/08/30 ～31	第 1 回地熱･温泉熱エネルギー産業化実務者会議 (指宿市)	<議題> ・ APに関する各県からの状況報告 ・ 地熱･温泉熱PJ組成件数 ・ 再エネ委員会からの報告 ・ R5年度事業計画等 <視察> ・ メディポリス指宿発電所（指宿市） ・ 九州電力山川発電所（指宿市）
2024/02/28 ～29	第 2 回地熱･温泉熱エネルギー産業化実務者会議 (大分市、九重町)	<議題> ・ APに関する各県からの状況報告 ・ 地熱･温泉熱PJ組成件数 ・ 再エネ委員会からの報告 ・ R6年度事業計画等 <講演> ・ 大分ベンチャーキャピタル <視察> ・ 愛彩ファーム九重（九重町） ・ 大林組グリーン水素製造実証プラント（九重町）
2023/08/31	第 1 回海洋エネルギー産業化実務者会議 (鹿児島市)	<議題> ・ 各委員の取り組み状況･翌年度計画報告 ・ 合同活動･展示会出展･セミナー開催報告 ・ 再エネ委員会からの報告 ・ 今後の実務者会議活動 ・ KPI指標
2024/02/21	第 2 回海洋エネルギー産業化実務者会議 (鹿児島市)	<議題> ・ 各委員の取り組み状況･翌年度計画報告 ・ 合同活動･展示会出展･セミナー開催報告 ・ 再エネ委員会からの報告 ・ 今後の実務者会議活動 ・ KPI指標 <講演> ・ 資源エネルギー庁 ・ 九電みらいエナジー
2023/07/14	第 1 回水素エネルギー産業化実務者会議 (WEB)	<議題> ・ APに対する取り組み報告 ・ 再エネ委員会からの報告 <講演> ・ ローソン
2024/01/18 ～19	第 2 回水素エネルギー産業化実務者会議 (鹿児島市、霧島市)	<議題> ・ APに対する取り組み報告 ・ 再エネ委員会からの報告 <講演> ・ 佐賀県 ・ 九州大学 <視察> ・ 鹿児島市南部清掃工場（鹿児島市） ・ 日本ガス LNG 基地（鹿児島市） ・ 京セラきりしま R&D センター（霧島市）

経済団体等との懇談

開催日	会合名	内 容
北海道経済連合会との意見交換会		
2024/02/05	(一社)九州経済連合会と北海道経済連合会との意見交換会 (札幌市)	<議題> ①半導体 ・道経連：半導体関連産業集積に向けた取り組み ・九経連：「新生シリコンアイランド九州」の実現に向けた取り組み ②MaaS ・道経連：MaaS の取り組み ・九経連：九州 MaaS の取り組み ③農林水産業
		・九経連：「食の安全保障」～フードアイランド九州の更なる推進に向けた取組強化
九州経済を考える懇談会		
2023/07/05	第 1 回懇談会 (福岡市)	<議題> ・シリコンアイランド九州の復活に向けて ・九州と韓国との経済交流活性化について
2024/02/07	第 2 回懇談会 (福岡市)	<議題> ・九州の食料安全保障の確立に向けて ・新生シリコンアイランド九州の実現に向けて ・構造的な賃上げによる経済好循環の実現に向けて
九州経済団体 総務担当者会議		
2023/04/04 2023/05/10 2023/06/05 2023/07/05 2023/08/07 2023/09/08 2023/10/02 2023/11/01 2023/12/04 2024/01/10 2024/02/07 2024/03/08	4 月例会 5 月例会 6 月例会 7 月例会 8 月例会 9 月例会 10 月例会 11 月例会 12 月例会 1 月例会 2 月例会 3 月例会 (福岡市)	<議題> 各団体の活動状況

海外との経済交流

開催日	会合名	内 容
環黄海交流事業		
2023/10/31	第 21 回環黄海経済・技術交流会議 (中国・大連市)	<内容> ・「RCEP 背景下の中日韓経済貿易協力に関する新契機フォーラム及び三カ国企業ビジネスマッチング」をテーマに企業概要、協力提案などを発表 <中日韓三カ国代表者プレゼンテーション> (日本からのテーマ・登壇者) ・「すすむ！を継続し信号灯器 TOP メーカーへ」 信号電材㈱ 相談役 糸永 一平 氏 ・「繋ぐを創る世界を繋ぐ～メーカー商社としての大連での歩み」 リックス㈱ 代表取締役社長 安井 卓 氏 ・大連市対日・対韓経済貿易協力プロジェクト契約調印式 中国国際貿易促進委員会大連市分会と九経連との「貿易と投資の促進に関する覚書」締結 ・「産業チェーン・サプライチェーンの円滑化を維持し、環黄海地域協力・発展の成果を共有する」をテーマとし、三カ国の地域の協力および経済技術交流事例を紹介 <中日韓三カ国代表者プレゼンテーション> (日本からのテーマ・登壇者) ・「東陶（大連）有限公司 会社紹介」 東陶（大連）有限公司 総経理 臼井 宏之 氏 ・「大連市における取組と今後について」 清本鉄工㈱ 代表取締役社長 清本 邦夫 氏 ・「大連(中国)で日本のマットレス職人作りを目指して 12 年」 ㈱ルービック JP 代表取締役 日野 淳一 氏 ・「福岡と大連の交流について」 福岡・大連未来委員会 委員長 土屋 直知 氏
中国との経済交流事業		
2023/08/30	広東香港澳門大湾区企業家連盟（GBA 連盟）と九経連との MOU 調印式 (福岡市)	<内容> ・香港中華総商会、広東香港澳門大湾区企業家連盟（GBA 連盟）、香港ベトナム商工会議所の合同訪問団の福岡訪問を機に同連盟と九経連との間で経済交流促進に関する MOU を調印。 <出席者> 香港中華総商会 会長 広東香港澳門大湾区企業家連盟 主席 香港ベトナム商工会議所 会頭 新華集団 会長 ジョナサン・チョイ（蔡冠深）氏 （一社）九州経済連合会 会長 倉富 純男 首席香港駐東京経済貿易代表 ウィンサム・アウ 氏 総勢 80 名（日本側 57 名、香港側 23 名）
2023/10/31	中国国際貿易促進委員会大連市分会と九経連との MOU 署名 (中国・大連市)	<内容> ・環黄海経済・技術交流会議の中国・大連市での開催を機に、九州と大連市との間の経済交流を深めるべく、上記会議の中で中国国際貿易促進委員会大連市分会と九経連との間で貿易と投資の促進に関する MOU に署名。 <署名者> 中国国際貿易促進委員会大連市分会 会長 孫 連運 氏 （一社）九州経済連合会 会長 倉富 純男
台湾との経済交流事業		
2024/03/12	台湾・日本(九州)経済交流フォーラム 2024 (福岡市､台北市)	<内容> TSMC の熊本進出や、台湾の金融機関等の九州への進出の動き等、九州と台湾の経済交流の進展を受け、九州と台湾の更なる経済交流を促進するため、双方の投資支援策や投資動向について、事例を交えながら紹介 <講演> 「台湾の経済発展の現状」 台湾経済部 国際貿易署 署長 江文若 氏 「九州のビジネス・投資環境の魅力」 九州経済産業局 国際部長 藤原 晋一 氏 「九州の半導体関連産業及び産業振興の取り組み」 (一社)九州半導体・デジタルイノベーション協議会 事務局長 藤井 博信 氏 <事例紹介> 日本貿易振興機構、北九州市、福岡市、熊本県 台湾経済部、台北市、桃園市 台北市日本工商会、日立ハイテク台湾 日本マーテック㈱、アドバンテック㈱
韓国との経済交流事業		
2023/09/13	九州・韓国経済協力会議 2023 (福岡市)	<内容> ・九州と韓国双方の資金、技術、人材等の地域資源を相互補完し、貿易、投資及び産業技術の交流拡大と地域間交流を促進することを目的に開催。今回は、「地域間交流の促進」をテーマに、産業、人材、万博、観光の４つの分野について意見交換を行った。 (出席者) 【九州側】 19 名 （一社）九州経済連合会会長 倉富 純男 【韓国側】 23 名 (社)韓日経済協会 常勤副会長 徐 錫崇 氏 (九州からの発表者) ・(公財)九州経済調査協会 調査研究部 研究員 福田 真也 氏 ・㈱石蔵商店 代表取締役 石蔵 義浩 氏 ・(一社)九州日韓経済交流会 専務理事 鈴木重幸 氏 ・(一社)九州経済連合会 総務国際部長 廣瀬 香 ・(一社)九州経済連合会 地域共創部長 矢野 佳秀
ベトナムとの経済交流事業		
2023/05/21	日越ビジネスラウンドテーブル参加 (チン首相へのＫＰＣのＰＲ) (広島市)	<内容> Ｇ７広島サミットに合わせて来日したチン首相が参加する「日越ビジネスラウンドテーブル広島」が開催され、主に広島を中心とする中国地方の企業関係をはじめ、九経連からも倉富会長が参加。 チン首相に加えてベトナム政府高官などが多数参加する中、倉富会長は懇談の中で九州とベトナムのこれまでの交流の実績を紹介するとともに、KPC の PR を行った。
2023/10/06	ベトナム経済セミナー（日越外交関係樹立 50 周年記念事業としてのベトナムからの訪問団の受け入れ） (福岡市)	<内容> 1973 年の日本とベトナムとの外交関係樹立から 50 年の節目となった 2023 年 10 月６日、ベトナムとのビジネス交流の拡大を目的とした「ベトナム経済セミナー」が福岡市で開催された。ベトナムからはレ・ティ・トゥ・ハン外務副大臣を筆頭に、ファム・クアン・ヒエウ駐日ベトナム大使、同国地方各省（日本の県に相当）や現地企業の関係者など、さらに九州側の行政・企業関係者も加えて総勢 400 名が参加 九州経済国際化推進機構では九州企業に対してセミナーへの参加を働きかけるとともに、当日は会場内にブースを設置し、ベトナムからの来場者に KPC や九州各県・企業の情報を提供するなど、九州の PR 活動を実施。

2024/01/16	ベトナム進出に向けた最新動向・法務解説＆食品販路拡大ウェビナー (オンライン)	＜内容＞ KPCのグランドオープニング後の活動状況やポストコロナにおけるベトナムの経済概況やベトナムへの企業進出等の情報を発信するウェビナーを開催。167 名が参加。 ＜主催者挨拶＞ (一社)九州経済連合会 会長 倉富 純男 九州ベトナム友好協会 会長 星野 裕志 氏 ＜来賓挨拶＞ 在福岡ベトナム総領事館 総領事 ヴー・チ・マイ 氏 ＜講演＞ ・「ベトナムの経済情勢について」 経済産業省 通商政策局 アジア大洋州課 参事官 神谷 幸男 氏 ・「ベトナム進出を成功させる３つのポイント」 明倫国際法律事務所 代表 田中 雅敏 氏 ・「ベトナムにおける日系企業の進出状況、食品市場動向」 JETRO ホーチミン事務所 事業統括ダイレクター 三木 貴博 氏 ・「グランドオープン後の K.P.C.の取組、活動概要について」 九州プロモーションセンター（K.P.C.） センター長 ブイ・マン・ハー 氏 ・「カミチクグループのベトナム進出について」 ㈱カミチクホールディングス 専務取締役 六次化推進部長 山下 大三 氏
2024/01/31～ ～02/06	ベトナム調査渡航 (ホーチミン、ハノイ)	＜内容＞ 次年度以降の活動、ミッション派遣に向けた事前準備・調査の為、ホーチミン、ハノイへの調査渡航を実施。 幅広い現地企業や関係機関とのヒアリング、ネットワーキング構築に向けた活動を通じて、持ち帰った課題や情報を元に、次年度以降の活動計画の起案・検討を行う。 ＜訪問都市、主な訪問先等＞ ホーチミン市、ハノイ市 在ホーチミン日本国総領事館、 在ベトナム日本国大使館、ベトナム国計画投資省、 JETRO、KPC その他在ベトナムの企業、団体等。
タイとの経済交流事業		
2023/08/29	ヘルスケア関連産業におけるアジアへの海外展開推進ウェビナー (オンライン)	＜内容＞ 中国・韓国は日本と同様、高齢化が深刻であり、近年人口が増加傾向にあった ASEAN 諸国においても、タイ・シンガポールを筆頭に、高齢化の進行が喫緊の課題となりつつある。このような状況下、日本企業の高齢者向けのヘルスケア関連産業における海外展開が期待される。 中国及びタイを中心に、アジアにおけるヘルスケア関連産業の状況を伝えるとともに、海外進出を成功させている企業の事例を紹介する。 ＜講演＞ ・「中国における高齢者ケアビジネスの現状と課題」 独立行政法人日本貿易振興機構大連事務所 市場開拓部 部長 呉 冬梅 氏 ・「タイにおけるヘルスケアビジネスの展開について」 ㈱松永製作所 海外営業部長 早矢仕 真史 氏 ・「ヘルスケア関連産業の海外展開の課題と新たなアプローチ-MEJ の取組についての紹介-」 (一社) Medical Excellence JAPAN 事務局長 北野 選也 氏 ・「医療・介護の国際展開に係る経産省の取組について」 経済産業省 商務・サービスグループ ヘルスケア産業課 課長補佐 水口 怜斉 氏 ・「海外ビジネスにおける知財活用とリスク低減」 独立行政法人 工業所有権情報・研修館 海外知的財産プロデューサー 鈴木 崇 氏 ・お知らせ：・環黄海経済・技術交流会議について ・タイとの経済交流事業について 九州経済産業局 国際事業課 〈視聴申込数〉116 名
2024/02/05 ～02/08	九州・タイヘルスケアミッション受入れ事前協議及びミッション調査渡航 (バンコク)	＜内容＞ ・「九州・タイヘルスケアミッション受入れ」の事前協議と次年度以降の活動、ミッション派遣に向けた調査渡航を実施。 ・幅広い現地企業や関係機関へのヒアリング、ネットワーキング 構築に向けた活動を通じて、持ち帰った課題や情報 を元に、今後、次年度以降の活動計画の起案・検討を行う。
2024/03/11 ～03/14	九州・タイヘルスケアミッション受入 (福岡市、 福岡県宮若市、 福岡県飯塚市、 大分市、 大分県別府市)	＜目的＞ 九州企業がタイの高齢化の進行に伴い拡大しているヘルスケア関連分野の市場への進出の契機となることを目指す。 ＜主催＞ 九州経済国際化推進機構、九州経済産業局、 九経連 ＜共催＞ 在福岡タイ王国総領事館、タイ王国大使館経済・投資事務所（BOI 東京事務所）、タイ王国大使館工業部、タイ王国中小企業発展研究所(ISMED) ＜内容＞ ・タイからのミッションを迎え、九州企業とのマッチングや九州企業の機器・サービスの視察を行う事業を実施 ・タイからの来訪者：10 名 ・西鉄サンカルナ香椎照葉、新生堂薬局、フカノ楽器店の音楽介護予防事業、飯塚病院、頴田病院、アイリス大分、メディバレー大分を視察 ・九州側ヘルスケア関連企業とタイからの来訪者とのビジネスマッチング（商談会）

V 関連団体活動

西日本経済協議会

開催日	会合名	内 容
2023/04/04	第１回専務理事会議 (大阪市)	＜議題＞ ・ 2023年度の活動の進め方等 ・ 2023年度分科会の取組み ・ 各経連2023年度の事業計画と重点取組事項
2023/04/26	第１回担当者会議 (金沢市)	＜議題＞ ・ 2023年度の活動の進め方等 ・ 分科会の取組みについて ・ 当面の予定と依頼事項
2023/06/29	第２回担当者会議 (金沢市)	＜議題＞ ・ 西日本経済協議会　総会及び要望活動の進め方等について ・ 決議文（要望書）案について
2023/09/14	幹事会 (金沢市)	＜議題＞ ・ 第65回総会　開催概要 ・ 要望活動について ・ 分科会の進捗状況について
2023/10/17	総会 (金沢市)	＜議題＞ ・ 前年度活動報告 ・ 各地経済連合会からの発言 ・ 分科会活動報告 ・ 決議採択 ＜講演＞ 演題：日本政治のあり方を考える ―歴史的視点から― 講師：東京大学先端科学技術研究センターフェロー 御厨　貴　氏
2023/11/08	要望活動 (東京都)	＜要望先＞ 首相官邸、内閣府、財務省、経済産業省、国土交通省、文部科学省、自由民主党本部

九州航空宇宙開発推進協議会

開催日	会合名	内容
2023/5/25	第１回幹事会 (福岡市,リモート併用)	＜議題＞(総会議案の事前審議) ・ 2022年度事業報告、決算報告 ・ 第3次アクションプラン ・ 2023年度事業計画案、収支予算案、役員選任案
2023/6/28	総会 (福岡市,リモート併用)	＜議題＞ ・ 2022年度事業報告、決算報告 ・ 2023年度事業計画案、収支予算案、役員選任案 ＜特別講演会＞ 「航空・宇宙分野等における空間情報の収集とビジネス」 株式会社パスコ 衛星事業部　GEOIN 部　石岡義則　氏
2024/03/18	第２回幹事会 (福岡市,リモート併用)	＜活動状況報告、総括＞ ・ 九航協航空産業連絡会議(新 QAN) ・ 航空グリーン・イノベーション関連事業創生可能性調査 ・ 航空人材の育成と航空への啓蒙活動 ・ 九州宇宙開発ビジネス交流会 ・ 九州域内航空宇宙データベースに関する検討会 ・ 衛星データ利用に関する生産性・コスト実証を含む事例集の作成とビジネスモデルの検討 ・ 既存射場の活用研究会
種子島ロケットコンテスト大会		
2024/03/07	第20回種子島ロケットコンテスト大会	＜技術発表会＞　・ロケット部門 / CanSat 部門 ＜プレゼンコンテスト＞　・ロケット部門 / CanSat 部門 ＜ワークショップ＞　・ロケット部門 / CanSat 部門
九航協航空産業連絡(準備)会議		
2023/4/27	第 1 回定例会議	＜議題＞ ・新 QAN 体制＆連絡会議活動方針 ・九経連 2023 年度取組施策等説明 ・各自治体ご担当者より航空産業・製造業全般の支援策説明
2023/8/22	第 2 回定例会議(福岡市、リモート併用)	＜議題＞ ・「エアロマート名古屋の準備状況の説明と出展方針説明 ・ 第 2 回九州宇宙開発ビジネス交流会・九航協設立記念行事の案内 ＜講演＞ 「航空機産業の現状と今後の展望」 三菱重工業(株) 民間セグメント　営業推進部　武郷 孝拓 氏
2023/9/26	エアロマート名古屋出展(名古屋市)	・ 新 QAN 会員のうち 1 社が参加 ・ 事前調整した商談を会場内で実施 ・ 会場内で神戸エアロネットワーク（KAN）との交流会再開を合意
2023/11/15	第 3 回定例会議(福岡市、リモート併用)	＜議題＞ ・エアロマート名古屋の出展報告 ・神戸エアロネットワーク(KAN)との交流会案内 ＜講演＞ 「航空機産業の特徴とサプライヤーへの期待」 航空宇宙システムカンパニー 航空宇宙生産本部長 笠原彰二氏
2023/11/15	第 2 回九州宇宙開発ビジネス交流会（福岡市	・九州宇宙開発ビジネス交流会と九航協創立 30 周年記念行事を“九州宇宙ビジネスキャラバン 2023 福岡”として実施 場所：TKP ガーデンシティ PREMIUM 天神スカイホール
2024/2/6	他地域クラスター交流会	神戸エアロネットワーク(KAN)との交流会 ・同クラスターの事業部会へ参加 ・同会員企業(佐藤精機(株))の工場視察・意見交換
2024/2/20	第 4 回定例会議（福岡市,リモート併用）	＜議題＞ ・ 2023 年度事業報告 ・ 2024 年度事業計画（案）
オール九州による宇宙開発促進に向けた射場活用研究会		
2023/10/13	第９回研究会 (福岡市、リモート併用)	・以下を研究テーマとすることを提案 「内之浦の射場及び関連設備の保守改善と打上げの高頻度化へ向けての設備計画」 「民間ロケット事業者への施設供与と宇宙輸送環境の整備」
2024/2/5	第10回研究会 (福岡市、リモート併用)	・今後の要望事項の提出時期や要望書の提出先の提案と確認

知的財産権研究会

開催日	会合名	内 容
2023/04/21	第 399 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「阻害要因を俯瞰して考える、実務への活かし方 判例紹介、排斥の範囲と目的に反するレベルの検討」 株式会社 三井ハイテック 山田 修大 氏 <報告> 「プラットフォームの過失認定の中日比較」 墾丁法律事務所 林 娜 氏
2023/05/19	第 400 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「氏名を含む商標の登録の可否−− マツモトキヨシ事件と最近の商標法改正」 佐賀大学 孫 友容 氏 <報告> 「特許データのマクロ分析と市場調査データとを 組み合わせた技術開発テーマの市場性分析」 株式会社パソナナレッジパートナー 三谷 力 氏、戸田 俊之 氏
2023/06/16	第 401 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「特許権侵害損害賠償請求控訴事件ソレノイド事件 ～明細書を参酌した結果、両判決の結論が異なった事件～」 加藤国際特許事務所 白垣 耕一郎 氏 <報告> 「著作権と紐付く NFT の譲渡について」 西南学院大学 原 謙一 氏
2023/07/21	第 402 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「未公開知財判決の調査により発見した重要事件の紹介」 関西学院大学 谷川 和幸 氏 <報告> 「VR･AR における商標の保護」 福岡大学 平澤 卓人 氏
2023/08/25	第 403 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「著作権と修理する権利」 福岡工業大学 橋 雄介 氏 <報告>「最新のランサムウエア攻撃から知的財産を守るサイバーＢＣＰ体制構築実務」 三井物産セキュアディレクション株式会社 藤岡 福資郎 氏 「時代遅れの著作権解釈が四半世紀も日本を停滞させてきた真犯人だった」 米国弁護士（ﾆｭｰﾖｰｸ州、首都ワシントン）、GLOCOM 客員教授、元 NTT アメリカ副社長、元成蹊大学法学部教授 城所 岩生 氏
2023/9/15	第 404 回 定例会 (福岡市)	<報告>「サブコンビネーション発明の権利化について」 東京エレクトロン九州株式会社 山崎 夏樹 氏 <報告>「近時の裁判例からみる「実演家の権利侵害」判断」 東京大学 古場 和美 氏
2023/10/20	第 405 回 定例会 (福岡市)	<報告>「知的財産法が『輸出』を規制することの意義」 九州大学 小島 立 氏 <報告>「続･『ドワンゴ vsFC2』～大合議判決から見る 海外サーバへの権利行使の可能性～」 弁理士法人 IPX 押谷 昌宗 氏
2023/11/17	第 406 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「AI による情報解析と法規制 （リーガルテック･薬機法の規制から考える未来）」 青山法律事務所 青山 隆徳 氏 <報告>「仮想空間におけるデザインの保護」 九州大学 麻生 典 氏
2023/12/15	第 407 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「どうしてますか？マルチマルチクレームの制限対応 ～審査官と弁理士の立場から考えてみる～」 kakeruIP 弁理士法人 下井 功介 氏 <報告> 「独占禁止法から考える知的財産権 ～基本の再確認と最新事例のアップデート～」 平山法律事務所 平山 賢太郎 氏
2024/01/19	第 408 回 定例会 （ 福 岡 市）	<報告>「ピタバスタチン Ca 事件について ～先使用権の検討～」 三菱造船株式会社 谷口 真一 氏 <報告>「回転寿司業界の知財ミックス」 株式会社西部技研 下茂野 香名江 氏
	第 409 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「結合商標の類否判断～審判実務者研究会報告書 2022 より～」 株式会社タカギ 大山 浩志 氏 <報告>「AI を利用した『キャンディ･キャンディ事件』の論点分析」 大橋法律事務所/藤岡行政書士法務事務所 藤岡 希美 氏
2024/03/15	第 410 回 定例会 (福岡市)	<報告> 「「外野席から見た地理的表示」～お役所同士の縄張り争いで難産を経て生まれた制度と、そのとばっちりを受けた「八丁味噌」～」 北九州市立大学 石橋 一郎 氏 <報告> 「特許無効審判を通して見えた分割出願における課題の認定」 株式会社三井ハイテック 桃田 大介 氏

九州 IR 推進協議会

開催日	会合名	内 容
2023/06/07	MICE ビジネスセミナー	103 名、 九州･長崎 IR の経済効果を取り込むために ・ MICEビジネスについて
2023/09/05	IR ビジネスセミナー	87 名、IR がもたらすビジネスチャンスとは？ ・ ～地元調達促進と町の変化～

九州国際医療機構

開催日	会合名	内 容
2023/04/01	事務局機能の一部委託	アンドメディカルコンサルティング㈱に事務局機能の一部委託を開始
2023/04/01	書面開催	役員改選
2023/06/27	幹事会	2023 年度事業計画を審査し、理事会（書面）に諮ることとした <議題> ･2022 年度 活動報告 ･2022 年度 収支報告書 ･2023 年度 事業計画書 ･2023 年度 収支計画案
2023/12 ～ 2024/1	事務局による理事団体個別訪問	with コロナ以降の活動方針について理事団体の意向を確認
2024/02/14、2/15、2/16、2/22、3/26	ワーキング開催	医療渡航者の九州誘致をテーマにワーキングを開催

九州の食輸出協議会

開催日	行事の名称等
2023/06/21	2023 年度総会
2023/09/15,10/20,24	PPIH（カリフォルニア、ハワイ）九州フェア商談会
2023/09/26	2023 年度第 1 回定例会及び第 1 回セミナー
2023/11/08～11/27	イオンカンボジア 九州フェア開催
2023/11/2～11/12	イオンマレーシア 九州フェア開催
2023/11/24～12/07	大潤発 九州フェア開催
2023/12/05	2023 年度第 2 回定例会
2023/12/08	2023 年度第 2 回セミナー＆第 1 回賛助会員マッチング（商談会）
2023/01/12～28	デイリーファーム 九州フェア開催
2023/02/22～03/20	PPIH カリフォルニア 九州フェア開催
2023/02/28	2023 年度第 2 回賛助会員マッチング（商談会）
2024/03/27～04/16	PPIH ハワイ 九州フェア開催
2024/03/29	2023 年度九州の食輸出協議会、九州の食の輸出推進チーム合同会議

東九州軸推進機構

開催日	会合名	内 容
2023/5/11	第 1 回実務者会議 （オンライン）	<議題> 第 33 回総会議案
2023/5/19	第 1 回幹事会 （書面開催）	<議題> 第 33 回総会議案

2023/7/27	第 33 回総会 （鹿児島市）	＜議題＞ ・ 2023年度事業報告、収支決算報告 ・ 2024年度事業計画(案)、収支予算(案) ・ 役員改選(案) ・ 東九州地域の活性化推進に関する要望(案) ＜講演＞ 演題：「MaaS、物流、地域行政等分野へのヒアリングから見た高速道路空間の利便性向上への期待」 講師：公益財団法人高速道路調査会 総括研究員 坂本 香 氏
2023/8/2	東九州自動車道建設促進地方大会 （北九州市）	＜主催団体＞ ・ 東九州軸推進機構 ・ 東九州自動車道建設促進協議会 ＜大会決議＞ ・ 予算確保 ・ 未事業化区間の早期事業化 等、8 項目を決議 ＜講演＞ 演題：「九州の経済発展と交流インフラ」 講師：公益財団法人九州経済調査協会 常務理事兼事業開発部長 岡野 秀之 氏
2023/08/16	東九州地域の活性化推進に関する要望（郵送）	＜要望団体＞ ・ 東九州軸推進機構 ＜要望先＞ 国土交通省、内閣府、財務省、経済産業省、国会議員等
2023/11/7	東九州自動車道建設促進中央大会 (東京都)	＜主催団体＞ ・ 東九州軸推進機構 ・ 東九州自動車道建設促進協議会 ＜要望先＞ 国土交通省、財務省、自由民主党等

下関北九州道路建設促進協議会

開催日	会合名	内 容
2023/4/26	第 1 回幹事会 （福岡市）	＜議題＞ ・2022 年度事業報告、収支決算報告 ・2023 年度事業計画、収支予算(案) ・下関北九州道路早期実現に関する要望(案) ＜講演＞ 演題：「道路における官民連携の可能性について」 講師：株式会社オリエンタルコンサルタンツ 関東支社 都市政策・デザイン部 次長 中村 実 氏
2023/7/3	2022 年度総会 (書面開催)	＜議題＞ ・2022 年度事業報告、収支決算報告 ・2023 年度事業計画(案)、収支予算(案) ・下関北九州道路早期実現に関する要望(案)
2023/8/16	下関北九州道路の早期実現に関する要望 （郵送）	＜要望団体＞ ・ 下関北九州道路建設促進協議会 ・ 関門連携委員会 ＜要望先＞国交省、財務省、自民党、公明党等
2023/10/22	下関北九州道路整備促進大会 （北九州市）	＜主催団体＞ ・ 下関北九州道路建設促進協議会 ・ 中国経連、九経連、関門連携委員会 ・ 下関北九州道路整備促進期成同盟会 ・ 下関北九州道路整備促進(山口県・福岡県・北九州市・下関市)各議会議員連盟等 ＜大会決議＞ 1．早期事業化に向け、国と 2 県 2 市が協力のもと、環境影響評価や都市計画課決定の手続きを進めること 2．PFI 等の活用など官民連携による効果的な整備手法の検討を促進すること 3．地域の観光資源としてのポテンシャルを高め、地域活性化に繋がる道路となるよう検討すること
2023/11/06	下関北九州道路中央要望 （東京都）	＜要望団体＞ ・ 下関北九州道路建設促進協議会 ・ 中国経連、九経連、関門連携委員会 ・ 下関北九州道路整備促進期成同盟会 ・ 下関北九州道路整備促進(山口県・福岡県・北九州市・下関市)各議会議員連盟等 ＜要望先＞国交省、財務省、自民党、公明党

九州経済国際化推進機構

開催日	会合名	内 容
2023/05/24	2023 年度 第 1 回幹事会 (ハイブリッド・福岡市)	＜議題＞ ・ 2022年度事業報告、収支決算・監査報告 ・ 2023年度事業計画(案)、収支予算(案)
2023/05/30	2023 年度総会 (書面開催)	＜議題＞ ・ 2022度事業報告、収支決算・監査報告 ・ 2023 年度事業計画(案)、収支予算(案)
2023/11/10	2023 年度 第 2 回幹事会 (ハイブリッド・福岡市)	＜報告事項＞ ・ 2023年度事業の進捗・現状報告 ・ 2024年度事業に係るアンケート結果報告
アジア地域との経済・産業交流事業		
2023/10/06	ベトナム経済セミナー(日越外交関係樹立 50 周年記念事業としてのベトナムからの訪問団の受け入れ) （福岡市）	※海外との経済交流の項目を参照
2023/10/31	第 21 回環黄海経済・技術交流会議 (中国・大連市)	※海外との経済交流の項目を参照
2024/01/16	ベトナム進出に向けた最新動向・法務解説＆食品販路拡大ウェビナー開催（オンライン）	※海外との経済交流の項目を参照
2024/01/31 ～02/06	ベトナム調査渡航 (ホーチミン、ハノイ)	※海外との経済交流の項目を参照
2024/02/05 ～02/08	九州・タイヘルスケアミッション 2023 事前協議及びタイミッション調査渡航 (バンコク)	※海外との経済交流の項目を参照
2024/03/11 ～03/14	九州・タイヘルスケアミッション（受入れ事業） (福岡市、宮若市、飯塚市、大分市)	※海外との経済交流の項目を参照
海外ビジネス・経済情報提供事業		
2023/08/29 ～ 2024/02/07	海外展開支援セミナー (オンライン・対面開催)	・ヘルスケア関連産業におけるアジアへの海外展開推進ウェビナー（8/29） ・インドビジネスウェビナー～人口世界 1 位の市場へ挑む～（11/2） ・環境・エネルギービジネスにおける海外展開推進ウェビナー（1/30） ・海外展開支援施策説明会&個別相談会 in 大分（2/7）
2023/11/21 ～ 2024/01/17	海外市場獲得ワークショップ (オンライン・対面開催)	・第 1 回 基礎知識編(オンライン)（2023/11/21） ・第 2 回 輸出準備編(オンライン)（2023/12/13） ・第 3 回 模擬商談会編(対面)（2024/01/17）
海外販路開拓支援事業		
2023/06/05 ～ 2024/02/20	本格焼酎・泡盛輸出促進ネットワーク定例会、セミナー（オンライン開催）	蔵元の海外販路開拓に向けた取り組みを促進するため、「本格焼酎・泡盛輸出促進ネットワーク」を発足し、オンライン定例会及びセミナーを開催（2回）による会員間の情報共有等を実施
2023/09 ～2024/03	九州産食品の海外販路開拓推進事業	※九州の食輸出協議会の項目を参照

2024/01/23 ～01/27	「Kura Master」招聘事業 (福岡県、佐賀県、大分県)	フランスにおいて日本産酒類の普及・啓発に取り組む Kura Master（パリ市公認協会）と本格焼酎・泡盛の蔵元視察、また、九州の本格焼酎の蔵元等の関係者との意見交換および本格焼酎のテイスティング会を開催

高度外国人材の獲得支援＜留学生等の活用＞		
2023/12/22 2024/02/05	グローバル人材活用支援事業（留学生のための合同会社説明会） （ハイブリッド）	「九州グローバル人材活用促進協議会」や「九州高度外国人材活躍地域コンソーシアム」等と連携して、九州企業と留学生の就職促進に向けた「留学生のための合同会社説明会」を開催するとともに、「高度外国人材獲得・活躍推進セミナー」を開催し、地域企業の海外展開やグローバル対応を支援
2024/02/21	高度外国人材獲得・活躍推進セミナー（オンライン）	
投資促進（外国企業誘致）事業		
2023/10/17	インダストリアルツアー in Kyushu 2023 (福岡県大牟田市、佐賀市)	九州地域への外資系企業の誘致や、外国企業と九州企業等との協業・連携を促進するため、在日外資系企業、駐日外国公館、外国政府関係機関等を対象として、九州の投資環境の説明、並びに、九州企業の現地視察等を行う「インダストリアルツアー in Kyushu 2023」を開催
2024/03/12	外資系企業投資促進・誘致拡大セミナー ～台湾・日本（九州）経済交流フォーラム 2024～ (福岡市、台北市)	外国企業の更なる投資促進を図るため、九州と台湾双方のビジネス・投資環境をはじめ、投資支援策、企業進出事例等を紹介するフォーラムを開催

福岡地域戦略推進協議会

開催日	会合名	内 容
2023/04/25	第１回幹事会 総会 （福岡市）	・ 2023年度～2025年度の事業方針 ・ 2022年度事業報告 ・ 2022年度会計収支決算書 ・ 2023年度事業計画 ・ 2023年度予算 ・ 役員の改選
2023/09/20	第２回幹事会 （福岡市）	・ 福岡市次期基本計画（マスタープラン）策定に向けた民間意見の取りまとめプロジェクト 提言（案） ・ 2023年度 事業計画の進捗（部会中間報告）（案） ・ 2023年度 予算進捗状況（案）
2023/10/24	第３回幹事会 （書面開催）	・ 福岡市次期基本計画（マスタープラン）策定に向けた民間意見の取りまとめプロジェクト 提言（案）
2023/12/19	第４回幹事会 （福岡市）	・ 都市創造部会長の退任及び専任について（案） ・ 産業創造部会における予算増額申請について（案） ・ FDC事務局の体制強化に向けた会員への事務局出向等の依頼について（案）
2024/3/22	第５回幹事会 （福岡市）	・ 2023年度事業報告（案） ・ 2023年度会計収支決算書（案） ・ 2024年度事業計画（案） ・ 2024年度予算（案） ・ FDC会員の除名手続きについて（案）

九州大学学術研究都市推進協議会

開催日	会合名	内 容
2023/05/18	第 1 回企画・情報会議(福岡市)	＜議題＞ ・ 2023年度第1回通常理事会議案書について ・ 九州大学学術研究都市推進協議会事業方針の進捗確認について
2023/07/06	第 2 回企画・情報会議(福岡市)	＜議題＞ ・ 2023年度国要望活動について
2023/08/01	国への要望活動 (東京都)	＜要望書提出先＞ ・ 内閣府、経済産業省、国土交通省
2023/10/18	第 3 回企画・情報会議(福岡市)	＜議題＞ ・ 2024年度OPACK事業計画・予算について
2023/12/11	「九州大学学術研究都市」セミナー in 東京 2023(東京都)	＜内容＞ ・関東地域を中心とした企業等を対象に、九大学研都市のまちづくりや大学等の研究活動を紹介するもの ＜講演次第＞ ・ 総合知で社会変革を牽引する大学へ（荒殿誠理事・副学長） ・ 脱炭素ｲﾉﾍﾞｰｼｮﾝを加速するAI材料探索（山崎仁丈教授） ・ 未利用炭素資源で炭素循環社会を創る(中林康治助教) ・ 診断用ヒト直交性酵素とアレルギー治療用経口ナノ粒子（森 健准教授） ・ 食品品質および健康機能の評価・予測を可能にするフードミクス技術の確立(田中充准教授) ・ 環境ストレス応答医農薬品の分子設計・化学合成と生物活性（有澤美枝子教授）
2024/01/26	第 4 回企画・情報会議(福岡市)	＜議題＞ ・ 2023年度第2回通常理事会議案について

九州エネルギー問題懇話会

開催日	会合名	内 容
2024/03/06	常任幹事会 (福岡市)	<議題> ・ 役員交代について ・ 2023 年度事業報告（案）、決算報告（案） ・ 2024 年度事業計画（案）、予算計画（案）
2024/03/26	委員会 (福岡市)	<議題> ・常任幹事会議題と同一
2023/06/12	第 1 回 エネルギー講演会 （オンライン）	<演題> 「国際紛争を踏まえたエネルギー安全保障の重要性について」 <講師> ㈱ストラテジック・アソシエイツ・ジャパン代表取締役、 中京大学国際学部 客員教授　市川 眞一 氏
2023/10/17	第 2 回 エネルギー講演会 (福岡市) ※日本原子力学会 九州支部との共催	<演題 1> 「産業・暮らしを支える放射線応用技術」 <講師> 早稲田大学理工学術院総合研究所 教授 鷲尾 方一 氏 <演題 2> 「蓄電池分野で今何が起こっているのか？」 <講師> （一財）電力中央研究所 上席研究員 三田 裕一 氏
2024/02/08	第 3 回 エネルギー講演会 （オンライン）	<演題> 「GX 実現に向けての取り組みと今後の展開について」 <講師> （一財）日本エネルギー経済研究所理事、 政策研究大学院大学 客員教授 坂本 敏幸 氏
2023/05/30	第 1 回 会員企業視察	<視察先> ・ 九州電力㈱玄海原子力発電所
2023/10/04	第 2 回 会員企業視察	<視察先> ・ 九州電力㈱八丁原地熱発電所
2023/08/08 ～08/09	九州教職員ﾈｯﾄﾜｰｸ 第 1 回意見交換会	台風のため中止
2023/12/02	九州教職員ﾈｯﾄﾜｰｸ 第 2 回意見交換会 （オンライン）	<内容> エネルギー環境教育実践状況の確認および今後の課題と対応策 <ファシリテーター> 長崎大学教育学部 教授　藤本 登 氏 福岡教育大学教育学部 教授 坂本 憲明 氏 長崎大学教育学部 准教授 土肥 大次郎 氏 福岡教育大学教育学部 准教授 石橋 直 氏
2024/02/28 ～03/01	九州教職員ﾈｯﾄﾜｰｸ ｴﾈﾙｷﾞｰ関連施設視察	<視察先> ・JPower 電源開発㈱ 大間原子力建設所 ・日本 CCS 調査㈱ 苫小牧 CCS 実証試験センター
2023/06/14	第 125 回 ｴﾈﾙｷﾞｰ問題研究委員会 (福岡市)	<講演> 演題：佐賀からチャレンジし続けて－小さな背伸びが Global な活動へ－ 講師：ｴﾈﾙｷﾞｰ広報企画舎 代表 高木 理恵子 氏
2023/09/19 ～09/20	第 126 回 ｴﾈﾙｷﾞｰ問題研究委員会 (広島県)	<視察> ・大崎クールジェン㈱ CO2 分離・回収型酸素吹付石炭ガス化燃料電池複合型発電設備
2023/11/27 ～11/28	ｴﾈﾙｷﾞｰ問題研究委員会 (鹿児島県)	<視察> ・ 九州電力㈱川内原子力発電所 ・ 九州電力㈱山川地熱発電所
2024/03/13	第 127 回 ｴﾈﾙｷﾞｰ問題研究委員会 (福岡市)	<講演> 演題：日本のエネルギー転換の課題 講師：（一財）日本エネルギー経済研究所理事 久谷 一朗 氏
2024/02/17 ～02/18	第 59 回 ｴﾈﾙｷﾞｰ教育研究･企画会議 (福岡市)	<内容> ・ 実践事例紹介 エネルギー環境問題最新情報の提供
適宜	講演会 (九州各県)	<議題> ・ エネルギー・環境問題や放射線について 次世代層、経済団体等 23 回 1,357 名

九州・沖縄地方産業競争力協議会

開催日	会合名	内 容
2023/09/07	第１２回九州・沖縄地方産業競争力協議会 （福岡市）	<議題> ・ 九州・沖縄Earth 戦略Ⅱ 各プロジェクトの進捗状況について

九州・沖縄文化力推進会議

開催日	会合名	内 容
2023/07/05	令和 5 年度九州・沖縄文化力推進会議幹事会	<議題> 令和４年度事業報告及び決算報告、令和５年度事業計画及び予算、令和６年度事業計画(案)、博物館等連携部会
2023/08/07	令和 5 年度九州・沖縄文化力推進会議 (書面審議)	<議題> 令和4年度事業報告及び決算報告、令和5年度事業計画及び予算、令和6年度事業計画(案)、博物館等連携部会
2024/03/07	九州・沖縄文化力推進会議臨時幹事会 (オンライン開催)	<議題> 令和7年度以降の取組について、九州・沖縄文化力推進会議公式Instagramについて
2024/03/07	九州・沖縄文化力推進会議(書面審議)	<議題> 九州・沖縄文化力推進会議Instagram運用ポリシー等について
-	発行物	ミュージアム周遊パス（20,000 部）

九州ＤＸ推進コンソーシアム

開催日	会合名	内 容
2023/4～ 2024/3	事務局会議	・ 定例会議（月１回） ・ 各ＷＧの活動状況報告等
2023/4～ 2024/3	WG 活動	・ デジタル人材育成ＷＧ ・ 地域オペレータＷＧ ・ 社会課題(ｳｪﾙﾋﾞｰｲﾝｸﾞ住宅・ｶｰﾎﾞﾝﾆｭｰﾄﾗﾙ) ＷＧ ・ 地域企業向けDX導入支援コンサル業ＷＧ ・ カーボンニュートラルＷＧ ・ 九州ID・データ連携ＷＧ ・ デジタル防災・減災ＷＧ
2023/5/23	第 2 回総会	<議題> ・ コンソーシアムの活動報告 ・ WG活動プラン等年間活動計画 ・ 規約の一部変更
2024/3/6	九州 DX 推進コンソーシアム Web シンポジウム	<次第> ・ デジタルを活用したカーボンニュートラルの取組事例 ・ 地域の中小企業のDXを進めるためには？ ・ デジタルを活用した防災・減災の取り組み事例 ・ 地域で育てるデジタル人材 ・

Ⅵ 事務局の取組

【記者会見】

2023/05/12	第 173 回理事会（福岡市）
2023/06/01	第 43 回九州地域戦略会議（沖縄県名護市）
2023/06/06	第 63 回定時総会（福岡市）
2023/08/02	第 8 回九州・大学発ベンチャー振興実践会議（福岡市）
2023/08/22	九州防災 DX タスクフォース設立（福岡市）
2023/09/21	第 175 回理事会・審議員合同会議（福岡市）
2023/10/26	第 44 回九州地域戦略会議（佐賀市）
2024/02/14	第 8 回九州・大学発ベンチャー振興会議（福岡市）
2024/03/04	第 74 回九州経済懇談会（福岡市）
2024/03/18	第 176 回理事会（福岡市）

【会長コメント発信】

2023/04/14	九州・長崎 IR について
2023/12/27	九州・長崎 IR 不認定について
2024/02/07	TSMC 第 2 工場の建設について

【プレスリリース（資料提供）】

2023/05/17	九州ＤＸ推進コンソーシアム第 2 回総会の開催
2023/05/19	第 43 回九州地域戦略会議の開催
2023/05/23	マイナビ ツール・ド・九州 locus（ローカス）プログラム スタート
2023/06/02	九州Ｍａａ Ｓグランドデザイン策定
2023/07/26	第 8 回九州・大学発ベンチャー振興実践会議及び共同記者会見の開催
2023/07/26	東九州軸推進機構第 33 回総会及び講演会の開催
2023/07/27	九州地域戦略会議「第 20 回夏季セミナー」の開催
2023/08/10	下関北九州道路整備促進大会の開催
2023/08/16	九州防災 DX タスクフォース設立とその取組内容について
2023/08/24	2023 年度宮崎地域委員会の開催
2023/08/24	農林水産省藤木政務官への本会要望書の手交
2023/09/04	2023 年度熊本地域委員会の開催
2023/09/08	2023 年度筑後地域委員会の開催
2023/09/15	2023 年度鹿児島地域委員会の開催
2023/09/21	2023 年度長崎地域委員会の開催
2023/10/03	西日本経済協議会第 65 回総会及び代表者記者会見の開催
2023/10/06	2023 年度大分地域委員会の開催
2023/10/06	半日先までの積乱雲危険度予測情報の開発開始
2023/10/17	西日本経済協議会第６５回総会開催結果
2023/10/17	第４４回九州地域戦略会議の開催
2023/11/06	西日本経済協議会による政府等への要望活動の実施
2023/11/08	SDGs への貢献につなげる九州マッチング会を初開催
2023/11/20	2023 年度山口・北九州合同地域委員会の開催
2023/11/22	2023 年度佐賀地域委員会の開催
2023/12/11	第 16 回沖縄連携フォーラムの開催
2024/02/06	第 8 回九州・大学発ベンチャー振興会議及び共同記者会見の開催
2024/02/13	2023 年度熊本・鹿児島合同地域委員会の開催
2024/02/16	九州経済四団体による構造的な賃上げに関する共同宣言
2024/02/19	第 74 回九州経済懇談会の開催

【要覧等】

2023/07	九経連要覧

【会報誌】

4,7,10、1 月	九経連四季報「あすの九州・山口」

Ⅶ　本会要望・意見等

2023/05	**観光・デジタル共創ＫＹＵＳＨＵ宣言（共同宣言　於　九州地域戦略会議）** **以下、抜粋** 九州はデジタルの力を最大限活用することにより、直面する社会課題の解決を成長エンジンへと転換し、持続可能な地域社会を創造していくことが重要である。 また、九州の基幹産業となることを目指す観光産業では、社会情勢の変化に伴う観光の機運の高まり、持続可能な観光への関心の高まりや、旅行ニーズの多様化など環境が大きく変化している。 我々は今後、持続可能な地域社会の先進的モデルを構築するため、以下の取組を重点的に進めることを宣言する。 1 デジタルの力による社会課題の解決に向けた取組の加速化・深化 2 地域経済や地域の持続的な発展を牽引する観光の実現
2023/08	**国の施策に関する要望　～九州・山口地域における農林水産業の振興に向けて～** 農林水産業の事業基盤強化及び成長産業化、農林水産物・食品の輸出促進を中心に、農林水産省に対し、主に以下の項目を要望 1　(共　　通)適正な生産コストを販売価格へ転嫁する仕組みづくり 2　(農畜産業)輸出相手国・地域の検疫条件改善 3　(林　　業)国産木材の利用促進と森林整備予算の安定的な財源確保 4　(水 産 業)養殖業の産業競争力強化
2023/08	**九州・山口地域における交通基盤整備に関する要望** 地域経済の一体的な発展を促進し、地方創生を実現するため、九州域内の道路、鉄道、港湾、空港の整備促進全般について、以下の項目を要望 1　道路整備等について 2　鉄道整備等について 3　港湾整備等について 4　空港整備等について 5　地域交通及び物流機能の維持・確保について
2023/08	**東九州地域の活性化推進に関する要望(東九州軸推進機構)** 東九州自動車道をはじめとする高速交通体系の整備及び南海トラフ巨大地震への備えとして防災・減災、国土強靭化のための社会資本の整備などを求め、以下の項目を要望 1　循環型高速交通網の整備拡充（高規格道路等の整備促進） 2　交流・連携に不可欠な社会資本の整備 3　産業振興・地域活性化の促進

2023/08	**下関北九州道路の早期実現に関する要望** **(下関北九州道路建設促進協議会・関門連携委員会)** 既存道路ネットワークの課題の解消や関門トンネル及び関門橋の代替機能の確保、循環型ネットワーク形成による下関北九州地域の一体的発展、さらには、国土強靭化を進めるためにも、下関北九州道路の早期事業着手が進められるよう、以下の事項を要望。 1　下関北九州道路の早期実現を図ること 2　事業化に向けて、必要な調査を遅滞なく実施するとともに具体的な方策の検討を進めること 3　これらの調査・検討に必要な予算を確保すること
2023/10	**九州地域の強みを生かした安全保障確立宣言（共同宣言　於　九州地域戦略会議）** **以下、抜粋** 著しくデジタル化が進展する今、九州地域の未来の発展に向けては、あらゆる製品に使用され世界標準の基幹部品となっている半導体需要の急速な拡大を取り込み、半導体生産の拠点として、日本経済の一翼を担っていくべきである。 また、日本の食料供給基地「フードアイランド九州」は、多様な担い手の育成・確保とともに、農産物等の輸出を促進することにより、九州地域の農林水産業の更なる成長産業化を推進し、日本の食料安全保障の確立に貢献していくことが期待されている。 我々は、激動する社会情勢の変化に対応し、持続可能な地域社会の先進的モデルを構築するため、以下の取組を重点的に進めることを宣言する。 1　経済の安全保障（「新生シリコンアイランド九州」の実現） 2　食料の安全保障（「フードアイランド九州」の更なる推進）
2023/11	**変革による活力と魅力溢れる地域の創生～行動する西日本が拓く未来～** **（西日本経済協議会）** 1　イノベーションの促進による成長産業の創出 2　GX（グリーントランスフォーメーション）の実現に向けた取り組みの推進 3　地方創生の強力な推進、新たな時代に合わせた経済社会モデルの構築 4　広域連携と国土強靭化に向けた社会基盤整備

一般社団法人　九州経済連合会

事　務　局　　〒810-0004
福岡市中央区渡辺通２丁目１番82号 電気ビル共創館６階
TEL　092-761-4261（代表）　FAX　092-724-2102